

1	教育委員会	1
2	教育振興基本計画(教育に関する「大綱」)	1
3	総合教育会議	2
4	学校教育	2
5	保健体育	13
6	生涯学習	18
7	少年育成センター	21
8	生涯学習センター	25
9	人権教育	27
10	図書館	30
11	総合教育センター	51

1 教育委員会

(1) 教育長及び教育委員

(7.4.1 現在)

職名	氏名	現職	就任年月日
教育長 委員 (教育長職務代理者) 委員 委員 委員 委員	小柳 和代	地方公務員	R7年 4月1日 (2期目)
	塩見 勝彦	医師	6年 10月1日 (1期目)
	葛西 優子	P T A役員	R3年 10月1日 (3期目)
	小方 朋子	大学教授	4年 4月1日 (2期目)
	富家 佐也加	弁護士	4年 7月1日 (2期目)
	和泉 憲	会社社長	5年 10月1日 (1期目)

(2) 委員会の活動状況

(6年)

区分	開催回数	案件	議決権数
定例会	12	23	23
臨時会	0	0	0

2 教育振興基本計画（教育に関する「大綱」）

平成22年3月に「高松市教育振興基本計画」、28年3月に「第2期高松市教育振興基本計画」を策定し、令和2年2月に見直しを行い、学校・家庭・地域及び関係団体と一体となって教育施策に取り組んできた。しかしながら、本計画の策定後における社会情勢の変化や国の動向等を踏まえ、第2期計画までの教育の成果と課題を整理し、多様な教育ニーズへの対応等、これからの教育の施策の方向性を示すため、6年2月に「第3期高松市教育振興基本計画」を策定した。

なお、同計画は、平成27年4月から施行された新教育委員会制度において、地方公共団体の長に策定が義務付けられた、教育の振興に関する施策の大綱として位置づけている。

(1) 計画期間（第3期計画）

令和6年度から13年度までの8年間

(2) 基本理念

◎「高松を愛し 夢と志を持って 一人ひとりが輝く教育」

子どもたちがふるさとへの愛着や誇りを人生の揺るぎない礎とし、自らの良さや可能性に気づき、夢と志を持って未来を見つめ、また、多様な人々との関わりの中で、未来を切り拓く力を育めるよう教育の推進・充実に取り組む。

(3) 施策体系

ア 生きる力を育む学校教育の充実

(ア) 確かな学力と個性を伸ばす教育の推進 (イ) 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

(ウ) ふるさとの未来を支える教育の推進

イ 安全・安心で魅力ある教育環境の充実

(ア) 学校教育環境の整備・充実 (イ) 多様な教育ニーズに対応した教育機能の充実

(ウ) 教員の資質向上と教育指導体制の充実 (エ) 安全で安心な教育環境の充実

ウ 家庭・地域とともに育む教育力の向上

(ア) 家庭・地域の教育力の向上

(イ) 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

(ウ) 青少年の健全育成の推進

エ 生涯にわたり心豊かに学べる環境づくり

- (ア) 多様な学習機会の充実
- (イ) 生涯学習施設・機能の充実

3 総合教育会議

平成27年度からの新しい教育委員会制度では、合議体として存続する教育委員会に、引き続き、執行権を残しつつ、地方公共団体の長と教育委員会で構成する「総合教育会議」を新設し、教育の振興に関する施策の大綱の策定をはじめ、教育の条件整備など地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策や、児童生徒の生命または身体の保護等、緊急事態への対処などについて、協議を行うこととなった。

(1) 開催状況（令和6年度）

ア 第1回 6年8月1日（木）

協議事項

- ・放課後FACT-oryの取組について
- ・文化・スポーツ施策の推進状況について

イ 第2回 7年2月13日（木）

協議事項

- ・本市における放課後児童対策(放課後児童クラブ)について
- ・一高生のシビック・プライド醸成につながる産学民官の共創に向けて～SSHにおける行政・企業とのコラボ～

4 学校教育

(1) 生きる力を育む学校教育の充実

ア 確かな学力と個性を伸ばす教育の推進

- (ア) 確かな学力の育成
- (イ) 外国語教育の推進
- (ウ) ICTを活用した教育の推進
- (エ) 高等学校教育の充実
- (オ) 就学前教育の充実

イ 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

- (ア) 道徳教育の推進
- (イ) 人権教育の推進
- (ウ) 読書活動の推進
- (エ) 体力づくりと健康教育の推進
- (オ) 食育の推進
- (カ) 豊かな感性と情操の育成

ウ ふるさとの未来を支える教育の推進

- (ア) キャリア教育の推進
- (イ) 主権者教育の推進
- (ウ) シビックプライドを育む教育の推進

- (エ) グローバル人材の育成
- (オ) 環境教育の推進

(2) 香川型指導体制

香川県教育委員会により、平成18年度から小学校の国語・算数・理科の3教科、中学校の数学・理科・英語・社会・国語の5教科について、少人数指導やチームティーチングによる指導を実施するための教員の増配置が行われ、基礎・基本の徹底した指導や、一人一人の興味・関心に応じたきめ細かな指導の実現に寄与している。また、生活規律や学習習慣の指導の徹底により安定した学習集団の基盤を実現するために、小学校1年生、2年生ともに36人以上の学級を対象に、複数担任が全て配置されていた。23年度は、小学校1年生は35人以下学級を実施し、2年生は35人以下学級か複数担任制かの選択実施としたが、24年度からは、小学校1年生、2年生、3年生で35人以下学級を実施し、25年度からは、小学校4年生にまで実施を拡大するとともに、27年度からは中学校1年生においても35人学級を実施している。

また、中学校の1学年の生徒数が106人以上で1学級平均生徒数が35人を超える場合は、学級を安定させるという目的で、少人数指導のための加配教員を学級増の担任として活用し、35人以下の学級とすることが可能になった。また、小学校においても、21年度から小学校6年生について、1学年の児童数が106人以上で1学級平均児童数が35人を超える場合は、少人数指導のための加配教員を活用した少人数学級編制が可能になった。さらに、23年度からは、小学校3年生以上と中学校で、24年度からは、小学校4年生以上と中学校で、25年度からは小学校5年生以上と中学校で、通常の学級が2学級以上の学年で、かつ、35人学級編制の基準を超えている場合に、また、26年度からは通常の学級が単学級であっても、学習の基盤である学級を安定させることを目的に、少人数指導の加配教員を活用した35人以下学級も可能となっている。令和3年度は、これまでの小学校3・4年生に加えて、5・6年生についても35人学級の実施によって増加する学級数分(学級担任分)の加配措置、中学校1・2年生は香川県の編制基準が35人であることにより、小学校全学年と中学校1・2年生で35人学級を実施している。令和4年度からは、小学校、中学校全学年で35人学級を実施している。

(3) 小学校

ア 児童・教職員数

(7.5.1 現在:学校基本調査)

学校名	区分	学級数				児童数(人)			教職員数(人)					
		計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
									計	男	女	計	男	女
新番丁		27	21		6	636	318	318	41	13	28	3		3
亀阜		24	16		8	486	264	222	45	13	32	7	2	5
みねやま分校		1		1					1	1				
栗林		39	32		7	1,070	534	536	59	13	46	4	1	3
花園		11	9		2	215	106	109	17	7	10	3	1	2
高松第一		27	18		9	573	317	256	39	11	28	2		2
鶴尾		10	6		4	137	69	68	20	7	13	6		6
太田		27	20		7	665	344	321	41	11	30	6	2	4
木太		21	13		8	431	222	209	31	14	17	6	1	5
古高松		21	15		6	453	224	229	31	10	21	5	4	1
屋島		16	12		4	287	162	125	23	7	16	4	2	2
前田		11	7		4	183	85	98	20	9	11	3		3
川添		23	17		6	506	252	254	36	14	22	1		1
林		35	27		8	903	456	447	49	15	34	3		3
三溪		23	18		5	514	275	239	32	11	21	5		5

区分 学校名	学級数				児童数（人）			教職員数（人）					
	計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
								計	男	女	計	男	女
仏生山	24	19		5	586	327	259	34	10	24	5	1	4
香西	23	15		8	450	249	201	33	10	23	5	1	4
一宮	30	20		10	599	304	295	43	13	30	7	3	4
多肥	45	36		9	1,263	610	653	65	15	50	2	1	1
川岡	16	11		5	258	137	121	24	9	15	5		5
円座	28	22		6	713	360	353	41	9	32	7	1	6
檀紙	24	18		6	603	305	298	33	7	26	5	2	3
弦打	23	17		6	484	256	228	30	8	22	5	2	3
鬼無	14	12		2	269	138	131	19	5	14	4	1	3
下笠居	11	7		4	194	92	102	18	8	10	4	2	2
五色台分校	1			1	3	3		2	1	1			
女木（休校）													
男木	4	1	2	1	8	4	4	6	4	2	1		1
川島	22	15		7	446	236	210	31	10	21	1		1
十河	20	15		5	437	213	224	29	9	20	1		1
東植田	7	4	1	2	25	13	12	9	3	6	2		2
菅沢分校（休校）													
植田	8	6		2	63	35	28	14	5	9	1		1
中央	33	26		7	856	433	423	49	14	35	6		6
太田南	35	27		8	878	434	444	48	17	31	7	2	5
木太南	25	17		8	541	275	266	34	8	26	4	1	3
古高松南	31	23		8	714	390	324	41	12	29	6	2	4
屋島東	10	6		4	77	34	43	14	3	11	3	3	
屋島西	15	12		3	282	132	150	25	8	17	4	1	3
木太北部	17	12		5	358	177	181	24	8	16	6	2	4
塩江	8	6		2	38	22	16	11	4	7	2		2
牟礼	15	11		4	251	140	111	24	6	18	1		1
牟礼北	17	13		4	418	208	210	26	9	17	1		1
牟礼南	9	6		3	156	81	75	16	6	10	1		1
庵治	9	6		3	109	58	51	16	6	10	2		2
庵治第二（休校）													
大野	20	15		5	448	227	221	27	8	19	1		1
浅野	13	11		2	265	120	145	20	6	14	1		1
川東	13	11		2	254	126	128	19	7	12	1		1
香南	17	12		5	279	148	131	27	12	15	2		2
国分寺北部	24	18		6	596	318	278	34	13	21	5		5
国分寺南部	26	19		7	621	328	293	40	15	25	5	1	4
計49校	951	700	4	248	20,598	10,558	10,040	1,408	442	966	171	39	132
分校3校	2			1	3	3		3	2	1			

イ 施設状況

(7.4.1 現在 単位: m²)

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		給食調理場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
新番丁	H22. 4	23	8,132		2,398			○	13,220
亀阜	M 5. 4		6,744		950			○	15,919
みねやま分校	H28. 4								
栗林	M17. 6		12,107		1,032			○	10,270
花園	S17. 9		5,097		770			○	14,876
高松第一	H22. 4		7,463		1,436			○	18,098
								(中学校と併用)	
鶴尾	M39. 9		5,426		866			○	17,903
太田	M30. 4		6,180		1,053		123	○	15,657
木太	M19. 4		7,202		1,038		256	○	19,527
古高松	M 5. 4	6,697		1,052			○	21,434	
屋島	M20. 4	6,697		1,038			○	19,622	
前田	M20. 4	4,292		879		201	○	13,722	
川添	M20. 4	6,787		1,050			○	16,576	
林	M25. 9	9,070		863			○	16,578	
三溪	M33. 5	4,239		662		162	○	11,850	
仏生山	M25. 4	4,816		1,038		201	○	17,909	
香西	M20. 4	5,852		1,066			○	14,474	
一宮	M34. 12	10	6,367		1,050		○	13,205	
多肥	M25. 4	65	9,860		863		○	23,145	
川岡	M20. 4		3,067		863		162	○	13,974
円座	M20. 4		5,091		845			○	11,573
檀紙	M20. 4		4,842		1,050		201	○	15,331
弦打	M25. 7		4,955		1,050		201	○	14,491
鬼無	M25. 9		3,721		863		235	○	13,280
下笠居	M20. 4		4,294		878			○	14,047
五色台分校	R 5. 4								
女木 (休校)	M 5. 4		953		681		45	○	2,900
男木	M17. 11		544					○	7,349
								(中学校と併用)	
川島	M26. 2		4,865		883			○	11,465
十河	M20. 3		4,917		863			○	11,966
東植田本校	M20. 4		1,741		736			○	9,371
菅沢分校 (休校)	M45. 4		497		464		45	○	3,850
植田	M18. 9		2,137		642			○	16,669
中央	S49. 4		6,955		845		251	○	17,647
太田南	S51. 4		6,665		1,053			○	19,290
木太南	S52. 4		6,341		1,053		235	○	18,218
古高松南	S55. 4		4,935		1,050		202	○	16,349
屋島東	S57. 4		2,307		681		162	○	9,167
屋島西	S58. 4		5,767		933		201	○	19,732
木太北部	H 2. 4		5,577		888			○	16,030
塩江	H27. 4		3,036		1,630			○	10,493
								(中学校と併用)	
牟礼	M 8. 2	15	3,925		1,011			○	13,181
牟礼北	S51. 4		5,283		860			○	14,482
牟礼南	S55. 4		3,448		665			○	15,876
庵治	M 5. 10		4,736		2,344			○	28,987
庵治第二 (休校)	M39. 4		533		522			(他校を利用)	2,176
大野	M 5. 6		4,278		800			○	17,508

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		給食調理場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
浅野	M 3. 2		4,713		855			○	22,898
川東	M29. 6		4,440		840			○	17,563
香南	S39. 4		4,398		727			○	20,795
国分寺北部	M25. 4		5,722		1,262		258	○	15,874
国分寺南部	M25. 4		6,195		1,215		268	○	17,538
計		113 (0. 1)	253,906 (99. 9)		48,156 (100. 0)		3,409 (100. 0)	48校 1分校	754,035

※1 () は構造別比率 (%) ※2 ○印はプール保有校 ※3 給食共同調理場施設は除く

(4) 中学校

ア 生徒・教職員数

(7.5.1 現在:学校基本調査)

区分 学校名	学級数				生徒数			教職員数					
	計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
								計	男	女	計	男	女
桜町	28	23		5	796	426	370	56	32	24	2	1	1
紫雲	25	20		5	673	354	319	44	25	19	2		2
みねやま分校	2	1	1		4	3	1	5	4	1			
玉藻	18	15		3	500	250	250	35	14	21	4	1	3
高松第一	12	9		3	287	155	132	26	11	15	2	1	1
屋島	14	10		4	332	176	156	26	15	11	2		2
協和	31	22		9	764	402	362	52	28	24	3		3
龍雲	40	32		8	1,100	559	541	67	30	37	2		2
勝賀	24	19		5	629	328	301	41	17	24	2		2
一宮	11	9		2	294	137	157	27	11	16	1		1
香東	31	23		8	819	397	422	55	27	28	3		3
下笠居	8	5		3	103	55	48	15	7	8	1		1
五色台分校	1			1	4	3	1	5	4	1			
男木	1		1		3	2	1	3	2	1	1		1
山田	19	14		5	503	270	233	39	15	24	3	3	
太田	22	19		3	611	284	327	38	16	22	1		1
古高松	20	16		4	550	285	265	37	23	14	1	1	
木太	24	21		3	689	369	320	45	26	19	3	1	2
塩江	5	3		2	27	14	13	10	2	8	6	1	5
牟礼	17	12		5	382	186	196	28	15	13	1		1
庵治	4	3		1	56	23	33	13	8	5	1	1	
香川第一	22	16		6	530	277	253	39	19	20	4	1	3
香南	9	6		3	172	87	85	21	9	12	1		1
国分寺	24	19		5	616	290	326	43	22	21	5	4	1
計22校	409	316	1	92	10,436	5,326	5,110	760	374	386	51	15	36
2分校	3	1	1	1	8	6	2	10	8	2			

イ 施設状況

(7.4.1 現在 単位：㎡)

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		柔剣道場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
桜町	S22. 5	10	7,378		1,077		350	○	18,259
紫雲	S22. 4		8,621		1,862		450	○	21,955
みねやま分校	H28. 4								
玉藻	S25. 2		8,184		2,082			○	28,883
高松第一	H21. 4		6,298		1,866		450		15,204
								(小 学 校 と 併 用)	
屋島	S22. 4		6,553		1,952		350	○	17,414
協和	S28. 4		6,087		909		350	○	19,456
龍雲	S36. 4		7,898		1,072		350	○	21,402
勝賀	S37. 4		7,214		1,049		350	○	22,162
一宮	S22. 4	45	5,112		904		350	○	23,091
香東	S40. 4		7,699		1,073		350	○	21,547
下笠居	S22. 5		2,906		915		350	○	13,104
五色台分校	R 5. 4								
男木	S22. 5	349	252		686				498
								(小 学 校 と 併 用)	
山田	S32. 4		8,283		1,709		712	○	21,668
太田	S57. 4		6,307		1,164		350	○	18,613
古高松	S59. 4		6,962		1,154		350	○	25,913
木太	S61. 4		6,494		1,154		350	○	27,295
塩江	S31. 9		2,504		1,026				11,214
								(小 学 校 と 併 用)	
牟礼	S22. 4		7,213		1,055		545	(近隣施設を利用)	31,023
庵治	S22. 5		3,868		1,491		727	○	21,105
香川第一	S33. 4		7,214		1,914		672	○	46,884
香南	S27. 2		4,268		3,352			○	20,296
国分寺	S36. 5		7,277		1,920			○	25,093
計		404 (0.3)	134,592 (99.7)		31,386 (100.0)		7,406 (100.0)	18校	472,079

※1 () は構造別比率 (%) ※2 ○印はプール保有校

(5) 施設整備

ア 小・中学校施設天井等落下防止対策事業

東日本大震災において、多くの学校施設で、新耐震基準の施設や、耐震補強済の施設でも、天井高の高い屋内運動場等の天井材が落下した事例が多くみられたことから、学校施設の安全性の確保、また、災害時の避難場所としての機能整備のため、屋内運動場等の天井、照明器具などの非構造部材の耐震化を行い、令和元年度をもって、全ての小中学校の対策を完了した。

イ 小・中学校校舎等増・改築事業

校区内の急激な都市化により、教室不足が生じている小中学校の校舎の増築及び建築後50年以上経過し老朽化が著しい学校施設の改築を行い、教育環境の向上を図るため、30年度に栗林小学校の改築、林小学校の増築、屋島中学校の屋内運動場・プール改築工事が完成した。また、令和元年度に多肥小学校の増築が完成した。

ウ 小・中学校施設老朽化対策事業

小中学校施設について、維持管理コストを抑えながら長寿命化を図り、良好な教育環境を維持するとともに、計画的かつ効率的な老朽化対策を行うため、平成28年度に策定した「高松市学校施設整備指針」に基づき、30年度から5年間の整備計画の策定と40年間の概算事業費の試算をすることを目的として、

30年5月に「高松市学校施設長寿命化計画」を策定した。令和6年度は、香南小学校校舎等改築工事が完成し、5年3月に、計画策定後の学校施設や社会情勢の変化等に対応するため、同計画を改訂するとともに、5年度から5年間の整備計画を見直した。

エ 小・中学校体育館空調設備設置事業

災害時に避難所の役割を担う小・中学校施設については、児童生徒の熱中症対策を目的に、体育館へ空調設備の設置の検討を進め、教育環境の向上と併せ、防災機能の強化を図っている。

オ 小・中学校バリアフリー化等施設整備事業

障がいのある児童生徒や教職員等が安全かつ円滑に学校生活を送ることができ、障害等の有無にかかわらず、誰もが共に学ぶことができるように、インクルーシブな教育環境整備の観点から、段差の解消やエレベーターの設置等により、施設のバリアフリー化等を図っている。

(6) 学校安全対策

ア 学校危機管理マニュアル

緊急時における教職員・職員の基本的対応、日常の安全確保、不審者への具体的対応を定めた「高松市学校危機管理マニュアル」を作成し、学校の安全確保に努めている。

イ 防犯監視システム整備

学校の安全確保を図るため、平成14年度から、順次小学校に防犯カメラ等を活用した防犯システムを設置し、19年度で、休校中を除く全ての小学校に防犯監視システムの導入を完了した。

ウ 緊急校外通報システム・緊急校内放送網・緊急地震速報受信機

校内で緊急事態が発生した場合、迅速に校内及び校外に事件発生を知らせる手段として、消防設備の非常ボタンを押すことにより警備会社へ通報する緊急校外通報システムと、教室内の内線電話から一斉校内放送ができる緊急校内放送網を整備しているほか、緊急地震速報が教室に直接流れる受信機を小中学校に整備し、安全確保を図っている。

(7) 高松第一高等学校

ア 施設

(ア) 所在地	高松市桜町二丁目5番10号
(イ) 創立年月	昭和3年4月（高松市立第一中学校）
(ウ) 校地面積	33,940㎡
(エ) 建物面積	22,069㎡
(オ) 体育館	鉄筋コンクリート一部鉄骨造3階建 6,713㎡
(カ) 一高会館	体育館内に移転
(キ) プール	平成29年3月15日 撤去
(ク) トレーニング室棟	鉄筋コンクリート造 3階建 1,048㎡
(ケ) 自転車置場	鉄筋コンクリート造 2階建 783㎡

イ 課程学科別学級・生徒数

(7.5.1現在)

課程	学年	1 学年		2 学年		3 学年		計	
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
全日制普通科		6	239	6	242	7	238	19	719
	国際文科コース	1	40	1	40	1	40	3	120
	特別理科コース	1	40	1	25	1	28	3	93
全日制音楽科		1	28	1	19	1	21	3	68

ウ 教職員数

(7.5.1現在)

職名 課程	校長	教頭	教諭	常勤 講師	代替 常講	養護 教諭	実習 助手	養護 助教諭	時間 講師	招聘 講師	事務	技術	会計年度 嘱託	計
全日制	1	2	55	4	2	1	1	1	35	1	5	1	5	114

エ 外国語教育の推進

文部科学省が実施する、実践的な英語によるコミュニケーションの能力育成等を目指すスーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール（SELHi）事業の終了後も、引き続き同様の取組を行い、英語教育の充実を図っている。

オ スーパー・サイエンス・ハイスクール

将来の国際的な科学技術系人材を育成するとともに、理数教育に重点を置いて研究開発を行うことを目的に、国（文部科学省）が実施する「スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）」事業について、第1期から第3期（平成22年度から令和6年度）の指定を受けて、問題発見能力や問題解決能力を持ち、自発的に思考し研究する科学者・技術者及び国際社会で活躍できる研究者・技術者を養成するための教育課程、教材、授業展開やその指導法の研究開発に取り組んできたが、令和7年度からさらに第4期（5年間）の指定を受けたことにより、引き続き事業を推進する。

カ 宿泊研修施設（セミナーハウス）

- (ア) 所在地 高松市塩江町上西甲2196番地2
- (イ) 敷地面積 6,035㎡
- (ウ) 延床面積 641.96㎡
- (エ) 構造 木造一部鉄骨造 2階建
- (オ) 事業費 1億7,902万8,000円（用地費を含む。）
- (カ) 工期 平成元年8月16日～2年3月20日

キ 音楽科教育施設（音楽科棟）

- (ア) 構造 鉄筋コンクリート造 4階建一部塔屋
- (イ) 延床面積 2,329㎡
- (ウ) 建築面積 996㎡
- (エ) 内容
 - 1階 職員室、資料室、生徒相談室、レッスン室10室、重唱・重奏室兼ソルフェージュ室、講義室兼ソルフェージュ室
 - 2階 ホール140席、レッスン室6室、講義室兼ソルフェージュ室
 - 3階 練習室7室、レッスン室、HR教室、準備室
 - 4階 練習室8室、合唱・合奏室

- (オ) 事業費 5億3,997万円
(カ) 工期 平成7年10月～8年9月

ク 校舎等の改築

学校校舎等については、建設後、相当の年数が経過し老朽化が進行していることから、平成26年度に校舎改築基本構想を策定し、28年度には、改築実施設計業務に着手したほか、プール棟解体撤去工事を実施し、29年度に改築実施設計の策定を完了した。令和3年7月に新校舎棟が完成・引っ越し、5年7月に新体育館が完成・供用開始した後、6年3月に外構、グラウンドの整備を完了した。

(8) 特別支援教育

特別支援学級及び通常学級に在籍する児童生徒のうち、配慮や支援が必要な児童生徒に対する適切な教育を行うため、市内の小・中学校に学校生活支援員を配置し、学校生活上の介助や学習活動上の支援等を行っている。令和4年度から特別支援教育支援員、特別支援教育サポーター、ハートアドバイザーを統合し、小・中学校に学校生活支援員として150名、5年度は155名、6年度は165名（小学校45校、中学校21校）、7年度は175名（小学校45校、中学校21校、高等学校1校）を配置している。

(9) スクールソーシャルワーカー

社会福祉等の専門的な知識や技術を用い、児童生徒が置かれた、様々な環境に働きかけるほか、関係機関等のネットワークを活用し、問題を抱える児童生徒について、対応策を立て、問題解決を図る。

(10) スクールカウンセラー

いじめや不登校等児童生徒の対応に当たっては、学校におけるカウンセリング等の機能の充実を図ることが重要な課題となっていることから、国・県の事業であるスクールカウンセラーの学校への派遣を行い、諸課題の解決に資する。

平成21年度からは国のスクールカウンセラー配置事業と併せて、全ての小・中学校にスクールカウンセラーが配置されている。

(11) 学校運営協議会

地域の住民及び保護者等の学校運営への参画並びに地域住民等による学校運営への支援及び協力を促進することにより、学校と地域住民等との信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むため、学校運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関で、高松市立小中学校に設置している。

(12) いじめ対策

いじめ問題は、学校・家庭・地域社会が総合的に取り組むべき緊急の課題であると認識し、学校等における取組への支援を行う。

ア いじめ防止基本方針

平成27年4月に、いじめ防止対策推進法の規定に基づいて「高松市いじめ防止基本方針」を策定した。本方針により、児童生徒をいじめの被害者にも加害者にもさせないよう、市教委・学校・地域住民・家庭その他の関係者の連携の下、いじめの防止等のための対策を推進する（令和5年3月一部改訂）。

なお、各小中学校及び高松第一高等学校において策定されている学校いじめ防止基本方針を、本基本方針に則して見直しを行うこととしている。

イ 「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」の活用

いじめ問題の未然防止及び早期発見・早期対応のため、対応する際の指針となるマニュアルを活用する（令和7年3月改訂）。

ウ いじめ問題に関する研修会の実施

「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、初任者研修・経年研修等でいじめ問題への対応についての研修を実施する。

エ 学校への支援

各学校を訪問し、いじめの実態等の把握に努めるとともに、学校の取組への指導・援助に努める。

オ いじめ・不登校に関する相談電話の設置及び来庁相談

月～金曜日（休日、12/29～1/3を除く）の8時30分～19時の間、相談員が総合教育センターで電話による相談を受け、必要に応じて当該学校と連携し対応する。また、来庁者については、学校教育課で対応する。

カ 関係機関との連携

関係機関の役割と業務を理解した上で、いじめ防止等に向けて、連携を図る。

(13) 院内学級設置

平成8年度に開設した亀阜小学校及び紫雲中学校の院内学級（県立中央病院及び高松赤十字病院内にそれぞれ設置）の充実を図る。

(14) 外国人児童・生徒等支援事業

外国から高松市立小・中学校に編入学した帰国児童生徒・外国人児童生徒に対し、日本語指導者を在籍校に派遣し、語学指導、生活適応指導等を行うなどして、学校生活への円滑な適応を図る。また、教育委員会が必要と認める小学校及び中学校に日本語教育支援員を配置し、編入後間もない児童生徒等に対して集中的に日本語指導を行うことで、対象児童生徒が円滑に学校生活を送れるように支援する。

(15) 英語指導助手派遣事業

各学校に外国語指導助手（ALT）を派遣することにより、中学校英語教育及び小学校外国語活動の充実を図るとともに、国際理解教育の推進を図る。また、小学1年生から実施する英語教育において、学級担任を補助する英語指導補助員を全市立小学校に配置する。これらにより、児童生徒の英語教育に対する興味を喚起し、コミュニケーション能力の育成を重視した授業を展開する。

(16) 高松プライドプロジェクト

高松市立小学校の代表児童や、高松市立中学校及び高松一高の代表生徒が、自分の学校や地域の良さについて情報交換や意見交換をする取組を通じて、高松市の良さに気づき、社会の形成に参画していこうとするシビックプライドの醸成を図る。

(17) 小・中学校等の連携・接続の推進

義務教育9年間を見通した教育課程の実現を目指し、全小・中学校において、地域の実態や課題に即した小中連携教育の推進に努めるとともに、小・中学校が共通の視点を持って、児童生徒の交流活動や交流行事の充実を図る。

(18) 児童生徒問題行動等への対策

生徒指導の充実を図るため作成している「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、いじめ・暴力行為等の問題行動の未然防止と解消に努める。

(19) 学校図書館

ア 学校図書館用図書整備

「学校図書館図書標準」を達成するため、順次、計画的に小・中学校の学校図書館用図書を整備し、その充実を図っている。

(6年度)

区分 \ 項目	購入冊数(冊)	平均単価(円)	1人当たりの購入冊数(冊)	事業費(円)
小学校	10,577	1,684	0.50	17,809,297
中学校	6,877	1,580	0.65	10,867,427

イ 学校図書館活性化推進

学校図書館の計画的利用と機能の活用に資するため、学校図書館指導員を小・中学校に配置する。

令和7年度は60人を配置している。

(20) 奨学制度

ア 奨学金支給制度

成績優秀かつ向学心の盛んな生徒で、家庭の経済的理由のため高等学校等への修学が困難な者に対し、奨学金を支給することにより修学の機会を与え、有為な人材を育成することを目的として、高松市奨学金支給制度を設けている。

支給状況

(単位：人)

区分 \ 年度	1人当たり支給月額	2	3	4	5	6
高松市奨学金	9,000円	195	238	252	245	220

イ 高等学校等入学準備金貸付制度

高等学校等に入学を希望する者の保護者で、入学準備金の調達が困難な者に対し、入学準備金を貸し付けることにより、ひとしく教育を受ける機会を与える。

(ア) 貸付限度額 国・公立学校100,000円以内(無利息) 私立学校250,000円以内(無利息)

(イ) 返還方法 6カ月据置きの後、国・公立学校25カ月以内 私立学校50カ月以内の割賦弁済

(ウ) 貸付状況

(単位：人)

区分 \ 年度	2	3	4	5	6
申請者数	10	13	16	9	10
貸付者数	10	12	15	8	10

ウ 高等学校等入学準備助成金制度

家庭の経済的な理由のため就学困難な、進学に意欲のある者の保護者に対し、高松市就学等支援基金を財源とした、給付型奨学金として当助成金を支給することにより、経済的負担の軽減を図り就学を支援することを目的として、高等学校等入学準備助成金制度を設けている。

支給状況

(単位：人)

区分 \ 年度	1人当たり支給額	6
高松市高等学校等入学準備助成金	35,000円	181

(2) 保護者負担軽減対策

義務教育課程等における保護者負担の軽減を図るため、単独事業として次の事業を実施している。

ア 児童生徒副読本支給事業

(6年度)

項目 区分	支給学年	品名	人数	単価 (円)	事業費 (円)
小学校	1～6	道徳読物	10,516	278	2,923,448
			85	252	21,420
	3～4	高松の今と昔	3,481	900	3,132,900
			43	890	38,270

イ 大学等教育資金融資制度利用者利子補給制度

金融機関から教育資金の融資を受けた保護者の経済的な負担を軽減するために、融資を受けた入学資金に係る約定利子（利子の年間支払額）のうち年利1%相当額（限度額2万円）を一定期間利子補給する。

利子補給状況

年度 区分	2	3	4	5	6
人数(人)	5	2	2	1	3
利子補給額(円)	69,300	23,323	40,000	20,000	58,588

5 保健体育

(1) 学校体育

(6年度)

事業名	参加人数(人)
第16回 高松地区中学校総合体育大会	3,761
第61回 高松市小学校陸上記録会	1,072
第16回 高松地区中学校新人体育大会	3,177

(2) 学校保健

(6年度)

事業名	参加人数等
児童生徒健康診断（小中学校・高等学校全員）	32,605人
児童・生徒心臓検診（小学校1・4年生、中学校1・2年生、高等学校1年生）	13,955人
児童・生徒尿検査（小中学校・高等学校全員）	32,914人
小児生活習慣病予防検診（全小学校4年生、全中学校1年生）	3,080人
就学時健康診断	3,212人
教職員健康診断	2,210人
よい歯の児童・生徒審査会	117人
高松市健康教育研究大会	84人
学校等プール水質検査	65校
学校等飲料水水質検査	61校
教職員ストレスチェック	2,089人
簡易専用水道管理状況調査	54校
日本スポーツ振興センター医療費等給付	3,704件
要保護、準要保護児童・生徒援助費補助金(医療費)	1人 1,830円

(3) 学校給食

ア 完全給食実施状況

方式	学校数 (校)	児童 生徒数 (人)	給食費 (円)						年間平均 実施回数 (回)	調理員数 (人)
			1食当たり			月額				
			低学年	中学年	高学年	低学年	中学年	高学年		
単独校	小学校 16	7,881	267	304	332	4,539	5,168	5,644	187	49(41)
	中学校 1	650	361			5,776			166	
共同 調理場	小学校 31	13,340	267	304	332	4,539	5,168	5,644	187	77(104)
	中学校 21	9,933	361			5,776			166	
合計	小学校 47	21,221								126(145)
	中学校 22	10,583								

※1 学校数、児童生徒数は、令和6年5月1日現在

※2 給食費は、令和6年4月1日現在

※3 給食費月額、月の実施回数に応じて徴収しており、本表では17回分（中学校16回分）で計算。

※4 調理員数は、令和6年5月1日現在（ ）は会計年度任用職員数

イ 事業内容

事業名	内容
学校給食会補助	31,901千円
学校給食従事者研修会	16回 延べ686人
出前食育（幼稚園）	3回
学校給食研究会	会議2回、食育イラストデータ作成
学校給食調理場衛生管理状況調査	34か所

ウ 給食共同調理場施設

(6.4.1 現在)

施設名	所在地	開設年月	職員数(人)	建物面積(m ²)
朝日新町	朝日新町26-25	H20年 9月	74	3,236
六条町	六条町700	R 2年 4月	7	3,308
鶴尾	松並町636-1	R 4年 4月	7	273
太田南	太田下町1823-1	H 4年 1月	14	283
木太北部	木太町2613	H 3年 1月	12	301
古高松	高松町398	H 3年 1月	11	283
屋島	屋島西町1205-1	H 2年 1月	9	283
香西	香西南町703-1	H 4年 1月	12	283
一宮	一宮町672-1	H 4年 1月	12	263
円座	円座町1630-2	H 3年 1月	13	251
下笠居	生島町345	H 4年 1月	7	226
山田	川島東町1254	S41年 9月	21	422
塩江	塩江町安原上231	S38年 4月	6	276
牟礼	牟礼町1576-1	S51年 4月	19	415
庵治	庵治町782-2	S56年 3月	6	300
香川	香川町浅野1283-3	S55年 3月	21	1,086
香南	香南町横井800-1	S41年 3月	9	357

※ 職員数には、所長・副所長・事務職員・調理員を含む。

エ 小児生活習慣病の予防

本市の学校給食では、小児生活習慣病予防検診の結果を踏まえ、味つけは薄味とし、食物繊維の摂取量を増やすため、御飯は麦御飯を基本とし、食物繊維の豊富な野菜や豆類、海藻類等を多く献立に取り入れている。

また、現代の子供たちになじみの薄い豆類や乾物等の料理に親しむ機会をつくり、家庭への啓発を図っている。

オ 地産地消の推進

学校給食での地場産物の活用は、児童生徒が地域の文化や産業への理解を深めるなど、教育的な意義が高いことから、できるだけ香川県産食材を使用することを基本に、献立作成や食材選定を行うなど地産地消の推進に取り組んでいる。

米は100%県産米を使用し、パンについても、県産小麦を配合した全粒粉パンや県産米粉を配合した米粉パンを導入している。

生鮮野菜・果物については、長期的・計画的な調達によって、地場産農産物を安定的に確保するため、高松市中央卸売市場青果学校給食部、香川県農協、高松市学校給食会、栄養教諭、調理員、市農林水産課、市教委の各代表による「高松市地場産農産物活用推進検討会」を毎年開催し、生産者・流通業者と連携し、地産地消の推進に努めている。

また、1月の学校給食週間を中心に、しっぽくうどん、あん餅雑煮、しょうゆ豆などの郷土料理や、食べて菜やまんばなど、香川県独自の食材を使用した献立を実施している。

カ 学校教育における食育推進事業

高松市朝日新町学校給食センターを食育の拠点とし、小中学生対象に調理場の見学会や料理教室、収穫体験などの食育関連行事を開催している。

キ 高松市朝日新町学校給食センター

市内中心部の小中学校に、安全・安心でおいしい給食を提供するため、本市で初めての完全ドライ方式の施設であるとともに、市全体の食育の拠点としての機能をあわせ持つ高松市朝日新町学校給食センターを整備し、平成20年9月から松島小学校（現：高松第一学園）、光洋・城内中学校（現：高松第一学園）、桜町中学校の4校へ給食の供給を開始した。

段階的に対象校を拡大し、21年度4月から新たに4校、9月からはさらに3校、22年4月にさらに3校を加え完全開業した。

22年度からは、小中学校の統廃合があり、小学校5校及び中学校4校の計9校、26年度からは、男木小中学校が再開し、小学校6校及び中学校5校の計11校に給食を提供している。

所在地	高松市朝日新町26-25
敷地面積	4,034.00㎡
建築面積	延べ床面積 3,236.16㎡(駐輪場等含む)
	1階 2,323.21㎡(検収室・調理室・プラットフォーム等)
	2階 878.03㎡(事務室・研修室・実習室等)
	R階 34.92㎡

ク 高松市六条町学校給食センター

学校給食の調理場は老朽化が進んでおり、さまざまな課題に対応する必要があることなどから、平成25年1月に「高松市学校給食調理場整備指針」を策定し、児童生徒数の増加に対応しきれなくなっている調理場、老朽化が深刻な調理場から優先的に整備していくことが定められた。この指針に基づき、

川添共同調理場の老朽化、林小学校、多肥小学校、協和中学校及び龍雲中学校の児童生徒数の増加に対応するため、高松市六条町学校給食センターを整備し、令和2年4月から、これら5校に給食を提供している。

なお、同センターの調理業務及び洗浄業務は、民間委託方式を採用している。

所在地 高松市六条町700

敷地面積 6,587.66㎡

建築面積 延べ床面積 3,307.56㎡

1階 2,767.32㎡（検収室・調理室・プラットフォーム等）

2階 483.27㎡（事務室・休憩室・研修室等）

その他面積 56.97㎡（駐輪場等）

ケ 学校給食調理場整備事業

学校給食調理場の老朽化等に対応するため、「高松市学校給食調理場整備指針」及び「高松市学校施設長寿命化計画」に基づき、本市の学校給食調理場34施設について、施設の老朽度や緊急性、今後の児童生徒数の推移などを踏まえながら、各調理場の統合を含め、具体的な整備内容等を定めた「高松市学校給食調理場整備計画」を令和3年3月に策定した。本計画により、学校給食調理場の整備を推進し、その他関連計画との連携、整合を図ることとしており、令和4年度から、朝日新町学校給食センターの外壁改修や、老朽化している調理機器の更新等を進めている。

5年度は、香南学校給食共同調理場及び香川学校給食共同調理場の統合整備について、中部エリアの一部（一宮小・中学校）及び香東エリアを含めた南部エリア学校給食共同調理場（仮称）としての整備に向け、整備基本計画の策定及び民間活力（PPP／PFI）の導入に向けた調査を実施した。今後は、その結果に基づき整備手法や建設候補地を決定し、整備を進める予定である。

また、牟礼学校給食共同調理場及び庵治学校給食共同調理場の統合整備については、東部エリアを含めた共同調理場としての整備に向け、建設候補地の選定を行う予定である。

コ 学校給食費公会計化事業

学校給食費は、学校給食法第11条第2項の規定に基づき、学校給食を受ける児童又は生徒の保護者が負担することとなっており、令和4年度までの本市の学校給食費は、小中学校で口座振替または現金で徴収し、（公財）高松市学校給食会へ支払いを行う私会計方式となっていた。

このような中、文部科学省が元年7月に策定した学校給食費徴収・管理に関するガイドラインでは、学校給食費の徴収・管理に係る教員の業務負担を軽減するために、学校給食費を地方公共団体の会計に組み入れる公会計制度を採用するとともに、徴収・管理業務を地方公共団体が自らの業務として行うことが適切と示された。

そのため、本市における、学校給食費の徴収・管理業務の透明性の向上、教員の負担軽減、保護者の利便性向上を図るため、5年4月から学校給食費の公会計方式に移行した。

サ 学校給食費の適正化

本市の学校給食費について、長期化する物価高騰を踏まえた適正額に見直すため、令和6年度に6年ぶりの増額改定を行った。

学年	平成30年度～令和5年度	令和6年度（改定後）～
小学校1・2年生	249 円	267 円
小学校3・4年生	266 円	304 円
小学校5・6年生	282 円	332 円
中学生	304 円	361 円

ただし、保護者の経済的負担が増すことがないよう、増額部分については公費で負担し、保護者負担額は改定前の額に据え置いている。

7年度においても公費負担を継続するとともに、新たに、本市が食材を一括して調達している香川大学教育学部附属高松小学校に通う児童の保護者についても対象としている。

6 生涯学習

本市のまちづくりの目標の1つである「心豊かで未来を築く人を育むまち」を実現するため、心豊かな生活のための場と人づくりの一環として、次のとおり生涯学習を推進する。

(1) 生涯学習の目標

市民一人一人が、生涯の各時期に直面する新しい課題に対処できるよう学習の機会を提供し、人間性・社会性の向上を図り、生きがいのある市民生活を確保することを目指す。

ア 生涯学習社会の実現を図る。

イ 子供の健全育成を図る。

ウ 成人教育、青年教育、家庭教育の推進を図る。

エ 社会教育関係団体の育成と指導者の養成を図る。

オ 市民の生涯学習の場である社会教育施設の整備を図る。

(2) 社会教育委員

社会教育を総合的・効果的に推進するとともに、社会教育に関する課題等に適切に対応するため、社会教育委員会議を開催する。

(3) 子ども読書活動推進計画

子供の読書離れが指摘される中、子供の読書活動を総合的かつ効果的に推進するため、平成20年度に「新高松市子ども読書活動推進計画」を策定し、施策事業を推進してきたが、25年度からは、中央図書館が中心となり、計画を改訂するとともに事業を推進しており、令和5年度には、第6次高松市子ども読書活動推進計画を策定した。

(4) 生涯学習事業

学習の主体である市民が、自主的に考え、判断し、行動していけるような学習の場や機会を提供するため、次の事業を実施する。

ア 生涯学習の推進

(ア) 生涯学習啓発事業

(イ) 生涯学習推進体制整備事業 生涯学習推進本部会の開催

イ 子供の健全育成

未来を託する子供の健やかな成長は、全市民共通の願いであり、地域ぐるみ、市民ぐるみで子供の健全な成長を促進するため、子ども会活動を中心とした、子供の健全育成活動を推進する。

(ア) 子ども会活動の充実発展

市内には277（令和6年度）の子ども会が結成され、会員は12,991人（小学校）で、6割程度の児童が参加している。また、子ども会を育成するため、高松市子ども会育成連絡協議会が結成され活発に活動している。今後、一層、子ども会の活動を充実・発展させるとともに、加入率の向上を図るため、子ども会育成会指導者講習会や子ども会リーダー研修会等を実施するほか、子ども会加入ちらしなど、関係資料の配布等を行う。

(イ) 子ども会フットベースボール大会

子供の健康増進を図るとともに、友情・団結等を培うため、校区対抗子ども会フットベースボール大会を実施する。

(ウ) 新春子どもフェスティバル

新春に、かるたとり大会や相撲大会、ドッジボール大会等の行事を開催し、親子の人間関係や友達との友情を育て、健康で明るい子供の成長と子ども会活動の発展を図る。

(エ) 地域活動促進事業（少年教育指導者派遣事業）

地域における指導者の育成と子供を対象とした活動の充実・拡大を促進し、地域と子供の結びつきを深めるため、研修会や事業などに専門的な指導、助言を行う指導員を派遣する。

(オ) 子どもを中心にした地域交流事業

子ども会やPTAなどの各種団体で構成された実行委員会等が実施する、子供やその保護者、地域の大人が交流する事業に助成し、地域や家庭の教育力向上を図る。

(カ) 地域学校協働活動

幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う「地域学校協働活動」の積極的な推進を図る。

令和6年度からは、市内の小学校をモデル校に指定し、その活動を支援しながら、取組の効果を検証している。

ウ 青年教育の推進

青年が自己の進むべき方向と目標を定めて希望を持ち、健全な生活を営むため、積極的に自己を啓発し、生き生きと活躍できるよう支援する。

(ア) 知的障がい者青年教室（愛称「スキップクラブ」）

知的障害のある青年が、集団活動を通じて、仲間との連帯の輪を広め、人と触れ合う喜びを築いていくとともに、社会人としての知識・技能の習得を図るために開設している。また、市民ボランティアが、教室を通じて知的障害者への理解を深め、知的障害者への支援について学ぶ場としても活用している。

開設回数 年8回

(イ) 二十歳のつどい（令和3年度までは成人式として実施）

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、記念式典を挙げる。また、二十歳のつどいの企画・運営は、公募の「二十歳のつどい運営スタッフ」が行う。

a 期 日 令和7年1月12日

b 出席者数（令和6年度） 二十歳の方 2,571人

c 出席率 （令和6年度） 58.2%

d 举行場所 サンポートホール高松

(ウ) 青年団体の育成

高松市青年連絡協議会に対して運営補助を行い、青年相互の連携や青年活動の振興を図る。

エ 成人教育の推進

(ア) 家庭教育応援講座

家庭での教育力の向上を図るため、子育てや子供との触れ合い方について、保護者を対象とする講演や、親子参加型のワークショップ形式等の家庭教育応援講座を開設する。

(イ) 家庭教育啓発事業

子供の生活リズムの向上を目指し、「早寝早起き朝ごはん」を啓発する家庭教育リーフレットを配布するとともに、家庭教育や子育てに役立つ情報等を提供する。

また、家庭教育コラムの掲載や家庭教育についての動画配信を行うことにより、時間や場所を問わず、保護者が学ぶ機会を提供する。

(ウ) 小・中学校PTA等の育成

学校・家庭・地域社会の連携によって、子供たちの健全育成を図るため、PTA活動を促進する。

オ 学び直しの支援

義務教育を終了しないまま学齢期を経過した人などを対象に、生涯学習の一環として、夜間教室を開室し、学び直しを支援する。

カ ふれあい創作館

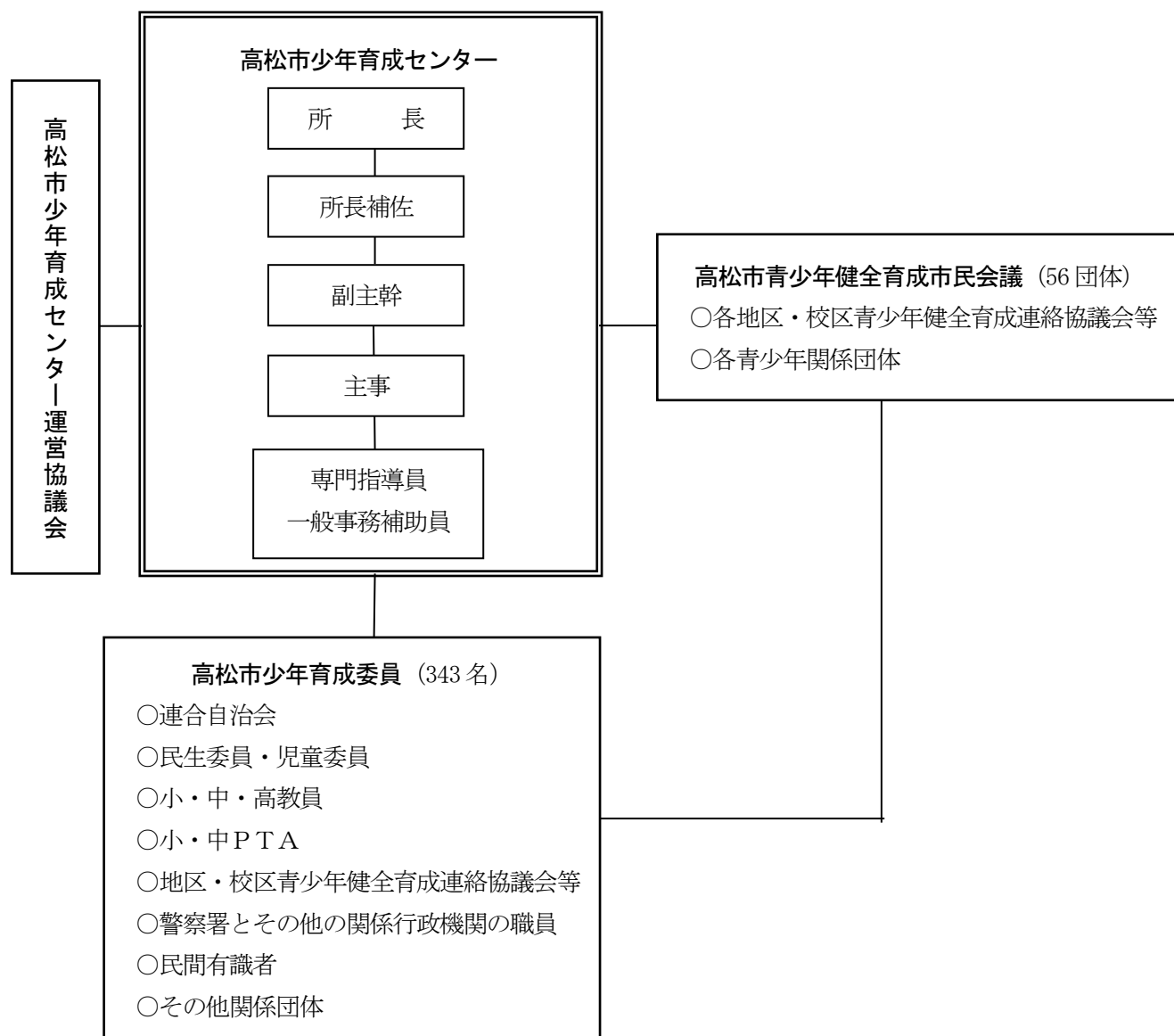
平成18年1月10日の旧香川町との市町合併に伴う継承後、市民に陶芸活動その他の生涯学習に資するための諸活動、集会、レクリエーション等の場を提供し、市民福祉の増進に寄与するための施設として維持管理に努めている。

(7.4.1 現在)

施設名	構造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	設置年	所在地
ふれあい創作館	木造	338.5	1,043.32	H8改修	香川町川内原2146番地1

7 少年育成センター

- (1) 名称及び所在地 高松市少年育成センター 高松市番町一丁目8番15号（市庁舎10階）
 (2) 運 営 機 構



(3) 令和7年度の重点施策

少年非行の早期発見・早期指導を図るため、補導、相談、環境浄化、広報啓発等の活動を行うとともに、高松市青少年健全育成市民会議等と連携し、地域で子供を見守り育てる活動を推進する。

また、近年、本市においても、インターネット利用の低年齢化が進みトラブルが多発していることや、不審者に関する情報は年々減少傾向にはあるが、依然として悪質な事案も散見されることから、課題解決に向けて、学校・地域・警察・大学関係者等の関係機関、団体と連携・協力して次に掲げる活動を推進し、子供の安全対策に取り組む。

ア 補導活動による非行未然防止

イ 相談活動による子供支援

ウ 連携活動の実践による安全対策・環境づくり

(ア) 環境浄化活動 (イ) 広報啓発活動 (ウ) 関係機関・団体との連携

エ 子供の安全確保活動

(ア) 下校時等の巡回活動 (イ) 不審者情報の提供

(ウ) スクールガード・リーダーの派遣事業

令和7年度から1名増員し5名を派遣している。

(エ) 学生防犯ボランティア団体と地域の連携

学生防犯ボランティア団体と、地域の見守り活動や巡視活動をしている市民会議の地域団体とをつないで、「ながら見守り」を全市域で展開するための連携活動を事業化し、香川大学防犯パトロール隊による「防犯アプリ活用教室」を実施する。

オ 万引き防止活動

香川県が定める7月と8月の「夏の青少年被害・非行防止県民運動期間」に併せ、高松市青少年健全育成市民会議と連携し、店頭での啓発用品の配布など万引き防止キャンペーンを実施する。また、小学校3年生以上の保護者にリーフレットを配布し、啓発を行う。

カ 情報モラル啓発事業

(ア) 未就学児の保護者向け「安全・安心なネット利用」講座の実施

幼稚園・こども園におけるニーズの高さを受け、より多くの保護者に確実に受講してもらうための方策（小学校における就学時健康診断や入学周知会での開催を校長研修会で周知・依頼）を講じ、私立幼稚園・こども園にも対象を広げ、事業をより一層拡充していく。

(イ) 「スマート・メディア」事業

万引き防止キャンペーンと同時に「スマート・メディア」キャンペーンも実施し、地域住民への啓発を行う。また、「家族でチャレンジ!『スマートメディア』」のチラシを学校を通じて、保護者への啓発を行う。

キ 若者の社会参画推進事業

(ア) 学生防犯ボランティア団体と地域の連携（再掲）

(イ) 香川大学サイバー防犯ボランティア SETOKU による「インターネットセキュリティ教室」

情報モラルに関する「インターネットセキュリティ教室」を児童に実施するために、学校や教育委員会と教材開発、授業実施に向けた打合せ等を行うことで、若者の社会参画を推進する。

(4) 令和6年度活動状況

ア 補導活動

(ア) 補導回数 延べ 1,484回（令和5年度 1,515回）

(イ) 補導従事者数 延べ 3,706人（令和5年度 3,938人）

(ウ) 高松市少年育成委員補導・高松市少年育成センター補導集計

()内は5年度(6年度 単位:人)

学職 行為	就学前	小学生	中学生	高校生	大学生	有職	無職	不明	合計
道交法違反	0 (0)	13 (8)	6 (14)	5 (26)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (48)
窃盗	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
喫煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (2)
危険行為	0 (0)	19 (40)	0 (0)	6 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (6)	25 (63)
暴走行為	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
不健全娯楽	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)
怠学怠業	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
校則違反	0 (0)	0 (0)	10 (13)	13 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (14)
たむろ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (12)	0 (2)	4 (2)	0 (5)	0 (4)	48 (25)
帰宅促し	0 (0)	42 (44)	41 (48)	147 (159)	0 (2)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	232 (253)
迷惑行為	0 (0)	7 (2)	0 (2)	15 (23)	0 (11)	0 (0)	0 (5)	0 (0)	22 (43)
その他	0 (1)	12 (7)	8 (8)	11 (10)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (26)
合計	0 (1)	95 (101)	65 (85)	241 (248)	3 (17)	8 (2)	0 (12)	0 (10)	412 (476)

イ 相談活動(学職別少年相談受理状況)

(6年度 単位:人)

学職別 対象者等	児童・生徒					有職・無職少 年、一般人等	合計
	就学前	小学生	中学生	高校生	その他学生		
相談対象者	1	8	14	9	0	23	55
相談者	両親	父	母	祖父母	その他	本人	55
	0	1	12	6	7	29	

ウ 通報関係(通報に関する集計)

()内は5年度(6年度 単位:件)

校種		小学校	中学校	高等学校	その他	合計
内容						
不審者	声かけ、つきまとい、不審行動等	48 (50)	24 (19)	4 (4)	0 (2)	76 (75)
その他	暴行傷害、学校侵入、イノシシ等	3 (3)	1 (2)	0 (4)	26 (11)	30 (20)
合計		51 (53)	25 (21)	4 (8)	26 (13)	106 (95)

エ 広報啓発活動

少年の非行防止と健全育成について市民の意識の高揚を図り、理解と協力を得るため、健全育成作品の展示及び懸垂幕の掲示を通して、啓発を実施した。

オ 環境浄化活動

白ポスト運動

悪書追放運動の一環として、市内の13か所に配置した白ポストによる図書の回収を実施した。

回収内容

(6年度 単位：点)

有害図書	不用図書	有害DVD等	その他	合計
445	191	1,884	96	2,616

カ 関係機関・団体との協力連携

関係機関・団体との連絡調整・連携活動を展開し、各センター間のより緊密な連絡提携を図るため、香川県内の少年育成センター連絡協議会等に参加した。

キ 少年相談

児童・生徒が悩み始めた時期の初期相談として、保護者・子供が気軽に何でも相談ができるよう、子供に関する相談電話を開設している。

なお、相談専用電話「こどもスマイルテレホン」は令和7年3月31日で終了したが、引き続き、一般電話での相談や来所相談を実施している。

ク 子どもの安全確保活動

(ア) 子ども安全パトロール

青色回転灯を装備した広報車3台による安全パトロールを実施し、子供の安全確保に努めた。

令和6年度に青色防犯パトロールカーでの補導活動時に放送する啓発音声アナウンスを、高松第一高等学校放送部に再依頼し、更新してもらい、地域の見守り活動においても活用できるよう、データ編集して各地域の団体へ貸出できるようにした。

(イ) 不審者情報提供

平成17年5月2日から、不審者情報メール配信を開始し、地域・校区で子供を見守り育てる活動に当たる関係団体や関係機関を対象に配信先の拡大を図り、情報の共有化を推進している。

また、18年11月13日からは、高松市PTA連絡協議会のメール配信システムと連携を開始し、令和元年度からはシステムを一新して登録する保護者に直接メールを配信できるようにしている。

さらに、学校安全ボランティアなどの子供の見守り関係者への不審者情報提供に努めた。

28年4月からは、より多くの市民に不審者情報を提供することで、不審者事案に対する危機意識の高揚を図るとともに、被害防止を図るため、高松市ホームページ「もっと高松」に不審者情報を掲載している。

(ウ) スクールガード・リーダー

市立の小学校及びこども園・幼稚園へ防犯の専門家である警察官OBをスクールガード・リーダーとして派遣し、登下校時の定期的な巡回や警備のポイント等の指導を行い、子供の安全確保に努めている。

(5) 審議会・協議会

名称	定数	任期	選出区分	設置根拠
高松市 少年育成センター 運営協議会	15人 以内	2年	① 学識経験者 ② 教育・児童福祉・警察等の関係行政機関の職員 ③ 少年の保護育成活動を行う団体の代表者 ④ 市長が必要と認める者	高松市少年育成センター条例

8 生涯学習センター

生涯学習に係る機会の総合的かつ効果的な提供を促進し、市民の生涯学習の振興を目的とする施設である。

(1) センター整備の経過

平成7年11月～	高松市生涯学習推進本部において高松市生涯学習中核施設の整備について検討
8年1月	高松市生涯学習中核施設調査研究会設置
9年2月	推進本部において「生涯学習中核施設整備の考え方」を取りまとめ、市長に報告
5月	生涯学習及び生涯学習中核施設に関する市民意識アンケート調査の実施
8月	高松市生涯学習推進協議会設置
10年5月	生涯学習中核施設整備に伴う利用事業等調査の実施
11年2月	実施設計案の策定
12年3月	生涯学習中核施設整備に係る不動産売買契約を再開発組合と締結
14年5月	開館

(2) 施設の概要

ア 所在地	高松市片原町11番地1（むうぶ片原町ビル内）			
イ 建築面積	1,560.31㎡			
ウ 延床面積	3,186.24㎡			
エ 構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造13階建ての1階から4階までの各階の一部			
オ 総事業費	土地相当額	7億9,035万6,000円	建物相当額	16億1,405万3,700円
カ 各施設の規模と用途				

施設名	面積	定員	主な用途
多目的ホール	301㎡	220人	会議・講演・イベント・軽スポーツ等
大研修室	224㎡	90人	会議・講演・研修等
小研修室	84㎡	42人	会議・講演・研修等
和室	18畳	24人	茶華道・会議等
OA実習室	91㎡	20人	OA実習
実習室	90㎡	32人	七宝焼・絵画・パッチワーク等
音楽室	90㎡	16人	音楽練習・録音
視聴覚室	84㎡	42人	視聴覚学習等
市民ギャラリー	66㎡	—	展示用

(3) 施設の使用状況

年度	2	3	4	5	6
使用人数（人）	16,202	15,361	26,229	31,256	27,383

(4) 事業概要

- ア 生涯学習カレッジ
 (ア) 一般講座

少子高齢化や情報化、環境問題などの現代的課題を中心に、個人生活に役立つ講座や社会生活に役立つ講座、施設の設備・機能を利用して楽しく学べる講座を開催する。

(イ) 専門講座（大学公開講座）

大学等と連携して、情報化や社会経済の進展に伴う新しい知識の習得を図るほか、より高度な学習機会を提供することを目的として、専門的な学習講座を開催する。

イ 生涯学習推進事業

(ア) まなびCAN・子ども教室事業

小中学生を対象とした講座をボランティアで開催する講師を公募し、生涯学習センターの施設を有効に活用して講座を開催する。

(イ) センター利用促進事業

生涯学習センターに親しんでもらうため、市民の参加しやすい講座や映画上映会等を開催する。

(ウ) 商店街との連携事業

中心市街地の活性化を図るため、生涯学習の分野における商店街の持つノウハウを学習する講座を開催する。

(エ) 学習成果発表の場事業

市民や市民グループが、これまで培ってきた知識や技術の成果を生涯学習の分野で役立ててもらうため、学習成果の発表の場を提供する。

(オ) 展示事業（市民ギャラリー・エントランスホール活用事業）

市民から公募した作品等を公開展示するほか、コミュニティセンターでの各種講座・同好会活動における学習の成果（作品）の発表の場を提供する。

(カ) 他団体との共催事業

関係機関等と連携した講座を開催し、その活動の活性化を図るとともに、生涯学習の総合的かつ効果的な推進に努める。

(キ) 企業等との連携事業（まなびCAN・CSR教室）

地元企業や個人事業者と連携した講座を開催し、生涯学習の観点から社会貢献（CSR）を推進する講座を開催する。

(ク) コミュニティセンターとの連携事業

地域との連携を深めるため、コミュニティセンターで活躍されている講師を招いて講座を開催し、ふるさとの魅力を学ぶ。

(ケ) 市内各課との連携事業

市の各課と連携した講座を開催し、市民の市政への参画意識の高揚と市民の魅力と活力あふれるまちづくりの推進に努める。

(コ) 夜間教室

義務教育を修了しないまま学齢期を経過した人などを対象に、義務教育課程の学習内容に関する学び直しの機会を提供する。

(サ) 他施設との連携事業

市の社会教育施設などと連携して、より効果的な事業展開を図ることにより、講座への市民の参加や利用を促進する。

(シ) 市政まなび講座事業

市内の各課から案件を募集し、本市の施策について学べる講座を開催し、市民が市政について気軽

に学べる機会を提供する。

(ヌ) まなびCAN・インターネット塾事業

まなびCANで開催した講座の概要を、ホームページ上で公開し、市民の多様な学習意欲に応える。

ウ 市民参画促進事業

生涯学習スタッフ養成講座（生涯学習コーディネーター養成講座）

香川大学等と連携した講座を開催し、地域の生涯学習を推進するコミュニティセンター職員等のスキルアップを図るとともに、生涯学習関連施設において、生涯学習を推進・援助するスタッフ（人材）の養成に努める。

主催講座等の延べ回数

年度	2	3	4	5	6
回数（回）	211	218	274	254	212

(5) かがわ電子自治体システム

市民の学習活動を支援するため、県内自治体が共同利用するかがわ電子自治体システムを活用し、インターネットを通じた施設の予約や空き状況照会ができるサービスを提供する。

(6) コミュニティセンター生涯学習事業

ア コミュニティセンター講座等

地域住民の多様化する学習要求に応えるため、コミュニティセンター等の各種講座を開設し、「地域の特色ある学習活動」を推進するほか、地域における生涯学習を推進する人材育成のため、生涯学習コーディネーター養成講座を開設するなど、地域住民の自主活動の促進を図り、生活課題や地域課題を解決する場として学習機会の提供・充実に努める。

また、子供たちに豊かな体験学習や地域との交流を深めるための各種講座を開催する。特に、「まなびの場づくり」事業については、当初、いわゆる5教科に係る講座に限定していたが、地域からの意見等も踏まえ、ふるさとの史跡探訪や地域の自然の調査・観察など、各コミュニティセンターで地域の実情に合わせた講座を柔軟に実施する。

イ 現代的課題への対応

地域における青少年健全育成や学習活動を通して世代間交流の促進に努めるほか、環境問題をはじめ、人権学習、家庭教育、ボランティア等現代的課題について、各コミュニティセンターで積極的に取り組む。

ウ ブロック学習圏での活動

市内7圏域のブロック学習圏を設定し、コミュニティセンター相互の連携と職員相互のコミュニケーションを図るとともに、ブロック会を開催して生涯学習センター等との連絡やブロックごとの講座開設、施設の運営上の諸問題解決などに取り組む。

9 人権教育

高松市人権教育・啓発に関する基本指針、第3期高松市教育振興基本計画を踏まえ、人権尊重の精神に徹し、同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に積極的に取り組む意欲と実践力をもった人間を育成するため、人権教育を推進する。

(1) 学校人権教育の推進

ア 研究と研修の充実

(ア) 現職教育推進支援事業

各園・学校での授業や取組、教職員の幼児児童生徒、保護者等への関わりなどについて、指導主事等が訪問し、指導・助言を行う。オンライン会議システムを活用して、自主的に学ぶ意欲をもつ教職員が学べる場を創出する。各種人権・同和教育研究大会の報告原稿についての指導・助言を行う。

(イ) 人権教育教職員研修会の開催

こども園、幼稚園、小・中学校、高等学校の教職員の人権尊重意識の向上を図り、人権についての正しい知的理解と豊かな人権感覚を身に付け、幼児児童生徒への関わりを振り返るとともに、意欲的に人権教育に取り組み、差別解消への実践力を養うために研修会を行う。

(ウ) 「スマイルフェスティバルinたかまつ2025」の開催

広く市民の人権意識の高揚を図るため、幼児児童生徒・保護者・企業・地域コミュニティ等による人権に関する発表、人形劇・作文朗読、コンサート及び講演などを内容とする「スマイルフェスティバルinたかまつ2025」を開催する。

(エ) 「強めよう絆」月間の実施

いじめのない学校づくりを行うことを目的に、幼児児童生徒のよりよい人間関係づくりを促進するとともに、保護者や地域にも取組を発信し、学校への信頼を高めるために、高松市立の小・中学校の取組として、「強めよう絆」月間を各学校の事情に応じて設定する。

(オ) 人権・同和教育研究会等への助成

教職員の人権意識の高揚と実践への意欲向上を目的として、学校（園）における人権・同和教育研究会組織の活動に対して補助する。

(カ) 全国人権・同和教育研究大会等への参加助成

各地域や学校（園）の実践報告から、参加教職員の人権感覚を高め、実践に生かすことを目的として、各種人権・同和教育研究大会への参加に対して補助する。

イ 人権教育の深化・拡充のための学習資料等の作成

(ア) 人権問題学習資料の作成事業

人権教育・啓発の充実のために、市民のための人権問題学習資料「たかまつ人権ナビ」を作成し、高松市内小・中学校保護者に配布するとともに、市民講座等の各種研修会で活用する。

(イ) 「いじめの未然防止に向けて」啓発資料の活用

いじめ問題の解決と未然防止のために、人権教育を柱とした取組を推進することを目的に、学校（園）で活用できる啓発リーフレットとして作成した、「いじめの未然防止に向けて（高松市教育委員会）」を、各種教職員研修会等で活用する。

(ウ) 「超入門 先生のためのLGBT」「先生のためのLGBT」「生徒のためのLGBT」の活用

教職員一人一人が多様な性について正しく理解したうえで、幼児児童生徒の不安や悩みをしっかりと受け止め、きめ細やかに対応していくことができるように「超入門 先生のためのLGBT」（リーフレット）、「先生のためのLGBT」「生徒のためのLGBT」（DVD）を、各種教職員研修会で活用する。

(エ) 人権学習パネル展の開催

園・学校での人権学習の成果を紹介することで、市民の人権意識の高揚と様々な人権問題の解決に向けて実践する意欲を高めることを目的として、人権学習パネル展を人権作品展や各種人権イベント等において開催する。

(オ) ホームページの充実

「強めよう絆」月間での特色ある取組や、人権啓発DVDの貸出し、書籍・資料等の紹介などを行

う。

ウ 地域における教育活動の充実

(ア) 子ども学級の開設

文化センターにおいて、子ども会の申請により小・中学校教職員を指導者として、基礎学力の定着を図るための子ども学級を実施する。

(イ) 教育相談事業の実施

文化センターにおいて、児童生徒及びその保護者を対象に進路・進学等の相談を実施する。

(ウ) 社会教育指導員の配置

幼児児童生徒の学習及び生活支援等を行うために、各文化センターに、社会教育指導員（会計年度任用職員）を1名ずつ、計6名配置する。

(エ) 学習支援ボランティア事業

大学生のボランティアによる学習支援により、学力向上及び進学・学習意欲の高揚を図ることを目的として実施する。

(2) 社会人権教育の推進

ア 人権教育活動の積極的推進

(ア) 人権教育市民講座の開催

コミュニティセンター等での人権に関する講座を開催し、社会教育指導員（会計年度任用職員）の派遣、講師の選定・協力等を行う。

(イ) 人権教育研修事業の開催

子供に対する人権教育をより効果あるものとするために、保護者啓発として、市立こども園、幼稚園・小学校・中学校・高松第一高等学校において単位PTA会員、保護者等を対象に人権に関する講演会等を開催する。

(ウ) 社会教育関係団体等における人権教育の促進

集団生活を通じて自主性、協調性を養い、人権尊重の精神を身に付け、心身ともに健全な子供を育成することを目的として、子ども会の活動に対して補助する。

(エ) 各種人権・同和教育研究大会等への参加助成

人権問題への理解を深め、問題の解決を図るため、社会教育団体等が全国人権・同和教育研究大会等の参加に必要な経費を補助する。

(オ) 社会教育指導員の配置

人権課題解決のための各種研修の充実を図るため、社会教育指導員（会計年度任用職員）を本課に1名配置する。

イ 人権尊重都市たかまつ市民会議への協力

(ア) 「人権だより」の発行

(イ) 「人権・同和教育研修会」の開催

(ウ) 「人権作品展」の開催

(エ) 「スマイルフェスティバルinたかまつ2025」の開催

ウ 人権教育資料の作成

(ア) 「広報高松」に人権についての内容を掲載

(イ) 市民のための人権問題学習資料「たかまつ人権ナビ」の作成と活用

エ 人権教育図書・視聴覚教材の購入・整備と活用

(ア) 人権教育関係資料及び図書の購入・整備と活用

(イ) 人権教育DVDの購入・整備と活用

オ 地域における教育活動の充実

地域住民の文化的営みを促進するとともに、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図ることを目的に、各文化センターで実施する。

(ア) 社会教育学級の実施

地域住民の教養を高め、技能の取得も可能な各種講座を実施する。

(イ) ふれあい教室の実施

ボランティア活動、三世代交流、地域交流（行事）を主とした、様々な体験・交流の機会を提供する教室等を実施する。

10 図書館

本市の図書館は、中央図書館（瓦町サテライトを含む。）と地域館（夢みらい・牟礼・香川・国分寺図書館）の計5館でネットワークを構築するとともに、移動図書館車3台の巡回及び46図書館分室の運用により、全市域的な図書館サービスの提供に努めている。また、インターネットなどによる蔵書予約システムやレファレンスデータベースを有する図書館情報システムを稼働している。さらに、地域の課題解決支援の一環として、「子育て支援コーナー」「ビジネス支援コーナー」を設置しているほか、図書館外施設での予約図書の取次ぎや返却サービスを実施し、利用者の利便性の向上を図っている。令和4年3月からは、インターネットを通じて、パソコン、タブレット、スマートフォン等で図書の貸出し・返却を行う、電子図書館サービスを開始するなど、非来館型サービスの充実を図っている。

中央図書館があるサンクリスタル高松は、開館以来30年以上が経過しており、施設や設備全般が老朽化していることから、「サンクリスタル高松リニューアル事業」に取り組んでおり、令和9年秋ごろのリニューアルオープンを予定している。

令和7年5月7日から同リニューアル事業により、中央図書館は休館しているが、地域館及び瓦町サテライトなどにおいて引き続き、より利用しやすく親しみやすい図書館となるよう、資料の充実を図るとともに、読書推進につながる諸行事やブックスタート事業の実施、各種広報活動を行うなど、市民の生涯学習の拠点としての役割を担うことができるよう図書館サービスの向上に努める。

(1) 施設の概要

ア サンクリスタル高松（中央図書館、菊池寛記念館、歴史資料館の3館複合施設）

(ア) 所在地 高松市昭和町一丁目2番20号

(イ) 敷地面積 3,921.31㎡（平面駐車場面積は除く。）

(ウ) 建築面積 2,491.82㎡

(エ) 延床面積 11,330.24㎡

(オ) 構造 鉄筋コンクリート造 地下2階 地上4階建 塔屋

(カ) 工期 着工 平成2年9月26日 竣工 平成4年3月19日

(キ) 総事業費 52億3,317万2,000円

（内訳） 建築本体工事費 42億4,772万円

用地費（1,913.08㎡） 6億2,700万円

家具等工事費 2億383万7,000円

その他 1億5,461万5,000円

(ク) 平面駐車場整備事業費（平成7年度） 5億2,691万円

	(内 訳)	工 事 費	4,332万2,000円
		用 地 費 (858.53㎡)	4億8,358万8,000円
(ケ) 主 要 施 設 (複合施設)	4 F	歴史資料館、歴史資料館事務室	
	3 F	菊池寛記念館、視聴覚ホール、集会室、菊池寛記念館事務室	
	2 F	中央図書館(開架・閲覧コーナー、AVコーナー、図書館事務室、館長室)	
	1 F	エントランスホール、図書館(開架・閲覧コーナー、視覚障害者サービス室、対面朗読室、書庫、喫茶、授乳室)	
	B 1	閉架書庫	
	B 2	閉架書庫、機械室、倉庫、その他	
	駐車スペース	立体駐車場 60台、障害者・妊婦用2台、自転車約200台 平面駐車場 29台(バス1台含む)	

イ 中央図書館

(ア) 所 在 地	高松市昭和町一丁目2番20号(サンクリスタル高松内)
(イ) 開館年月日	平成4年11月3日
(ウ) 床 面 積	8,718㎡(視聴覚ホール施設580.12㎡含む)
(エ) 席 数	148席(児童 48席、一般 60席、参考 40席 (うち自習可能席 46席))
(オ) 資料収蔵能力	約60万冊(開架 15万冊、閉架 45万冊) (瓦町サテライト)

(ア) 所 在 地	高松市常磐町一丁目3番地1(瓦町FLAG8階)
(イ) 開設年月日	平成27年10月21日
(ウ) 床 面 積	216.97㎡
(エ) 資料収蔵能力	約8千冊(開架 8千冊)

ウ 夢みらい図書館

(ア) 所 在 地	高松市松島町一丁目15番1号(たかまつミライエ2階)
(イ) 開館年月日	平成28年11月23日
(ウ) 床 面 積	791.06㎡
(エ) 席 数	70席(うち児童席28席)
(オ) 資料収蔵能力	約8万冊(開架 8万冊)

エ 牟礼図書館

(ア) 所 在 地	高松市牟礼町牟礼130番地2
(イ) 開館年月日	昭和56年6月2日
(ウ) 床 面 積	2059.86㎡(多目的ホール施設1,631.02㎡含む)
(エ) 席 数	78席(うち児童席 26席)
(オ) 資料収蔵能力	約5万冊(開架 5万冊)

オ 香川図書館

(ア) 所 在 地	高松市香川町川東上1865番地13
(イ) 開館年月日	平成19年4月28日
(ウ) 床 面 積	3,055.21㎡(渡り廊下を含む)
(エ) 席 数	68席(うち児童席 24席)
(オ) 資料収蔵能力	約18万冊(開架 6万冊、閉架 12万冊)

カ 国分寺図書館

- (ア) 所在地 高松市国分寺町新居1298番地
 (イ) 開館年月日 平成元年4月4日
 (ウ) 床面積 800.3㎡
 (エ) 席数 27席（うち児童席 8席）
 (オ) 資料収蔵能力 約8万冊（開架 6万冊、閉架 2万冊）

(2) 図書館の機能

- ア 資料収集・保存機能 国内出版物その他の資料を可能な限り幅広く収集し、保存する。
 イ 情報提供機能 館内でコンピューター等を活用して、豊富な資料・情報を収集・整理・提供するほか、インターネットを通じて蔵書検索及び予約サービスを行う。また、県立図書館等との相互貸借により、資料提供を行う。
 ウ 参考調査機能 レファレンスサービスの充実と高度化を図る。
 エ 視聴覚センターとしての機能 視聴覚資料・機器の整備を図る。
 オ 読書普及活動機能 図書館活動や読書の重要性についての広報・啓発を行う。
 カ 地域課題対応機能

(ア) 子育て・ビジネス支援コーナーの設置

地域の課題解決支援の一環として、子育て支援コーナーを設置し、蔵書の増加、入替え等により利用促進を図っている。また、創業・就職・転職をはじめ、ビジネスに役立つ資料及びビジネス支援関連のパンフレット・リーフレット等を1か所に集めた、ビジネス支援コーナーを設置している。

(6年度末累計)

コーナー名	設置年月日	年度末蔵書数（冊）	年間貸出数（冊）
子育て支援コーナー	H20. 6. 6	2,906	7,553
ビジネス支援コーナー	H21. 6. 1	837	2,403
りんごの棚（障害者支援コーナー）	H30. 3. 1	201	713

(イ) ブックスタート事業

健康づくり推進課が実施する4カ月児相談時に、赤ちゃんとその保護者等にブックスタートパック（絵本・ブックリスト等）を贈呈し、その利用方法と効用の説明を行うことにより、保護者等の楽しい子育て参加を促すとともに、読書への動機づけを図り、赤ちゃんと保護者等が図書館を意識し、利用し続ける生涯学習の素地を育むための子育て支援事業を行う。

絵本パック渡し数 2,555セット（4カ月児相談対象者の92.8%）

(ウ) 図書館外施設での予約図書取次事業

市民の方がより利用しやすい便利な図書館を目指し、開館時間内に利用することの困難な方が図書館サービスを受けることができるよう、図書館外施設（ふれあい福祉センター勝賀・仏生山交流センター・生涯学習センター・川島コミュニティセンター）において予約図書等の取次ぎサービスを実施した。

6年度における予約件数の実績

(単位：件)

施設	ふれあい福祉センター 勝賀	仏生山交流センター	生涯学習センター	川島コミュニティ センター
予約件数	1,963	3,500	1,808	1,104

(エ) コープかがわの店頭における返却サービスの実施

平成24年10月1日から、コープかがわの市内7店舗において、図書館資料の返却サービスを開始し、令和6年度においてもサービスを継続した。

6年度における返却件数の実績

(単位: 件)

店舗	屋島	一宮	太田	香西	栗林	牟礼	扇町	合計
返却件数	6,793	5,596	24,047	5,355	23,756	9,373	4,805	79,725

(3) 資料の整備状況（令和6年度末累計）

ア 配置別収集状況

(ア) 図書

(単位：冊)

区分 配置		令和5年度末	受入		除籍等	令和6年度末
			購入	寄贈等		
中 央 図書館 (サテライト 含む)	一般	436,755	7,964	194	△ 19,582	425,331
	児童	95,138	1,381	26	△ 6,644	89,901
	郷土資料	23,642	67	316		24,025
	郷土人文庫	5,661	18	65		5,744
	小計	561,196	9,430	601	△ 26,226	545,001
夢みらい 図書館	一般	60,276	2,333	33	△ 1,629	61,013
	児童	26,522	939	13	△ 225	27,249
	郷土資料	1,011	10	20	△ 6	1,035
	郷土人文庫	75		2		77
	小計	87,884	3,282	68	△ 1,860	89,374
牟 礼 図書館	一般	38,786	1,755	24	△ 1,261	39,304
	児童	14,539	597	15	△ 248	14,903
	郷土資料	2,112	8	34	△ 13	2,141
	郷土人文庫	85	1	1		87
	小計	55,522	2,361	74	△ 1,522	56,435
香 川 図書館	一般	116,936	2,000	38	△ 1,241	117,733
	児童	25,868	914	14	△ 731	26,065
	郷土資料	2,218	12	58		2,288
	郷土人文庫	226	1	3		230
	小計	145,248	2,927	113	△ 1,972	146,316
国分寺 図書館	一般	47,787	1,508	17	△ 1,209	48,103
	児童	17,874	580	18	△ 584	17,888
	郷土資料	3,077	12	36	△ 253	2,872
	郷土人文庫	115		153		268
	小計	68,853	2,100	224	△ 2,046	69,131
移 動 図書館 分 室	一般	60,865	1,944	10	△ 5,674	57,145
	児童	44,428	977	13	△ 2,881	42,537
	郷土資料	1,424			△ 4	1,420
	郷土人文庫	49			△ 1	48
	小計	106,766	2,921	23	△ 8,560	101,150
(参考) 松 島 図書館 (計に含ま ない)	一般	59,117				59,117
	児童	10,512				10,512
	郷土資料	51				51
	郷土人文庫	1				1
	小計	69,681				69,681
計	一般	761,405	17,504	316	△ 30,596	748,629
	児童	224,369	5,388	99	△ 11,313	218,543
	郷土資料	33,484	109	464	△ 276	33,781
	郷土人文庫	6,211	20	224	△ 1	6,454
	総計	1,025,469	23,021	1,103	△ 42,186	1,007,407

※瓦町サテライト 6年度末：13,166 冊（一般：13,118 冊、児童：10 冊、郷土資料：15 冊、郷土人文庫 23 冊 中央図書館に含む。）

(イ) 視聴覚資料

(単位:点)

区分 配置		令和5年度末	受入		除籍等	令和6年度末
			購入	寄贈等		
中 央 図書館	CD	25,044	345	23	△ 85	25,327
	ビデオテープ	7,407			△ 22	7,385
	レーザーディスク	1,592			△ 1	1,591
	カセットテープ	2,479			△ 1	2,478
	DVD	5,469	179	4	△ 241	5,411
	マイクロフィルム	1,370	2			1,372
	CD-ROM等	71				71
	小計	43,432	526	27	△ 350	43,635
夢みらい 図書館	CD	674	3	10		687
	カセットテープ					
	DVD	376	19	11	△ 23	383
	CD-ROM等					
	小計	1,050	22	21	△ 23	1,070
牟 礼 図書館	CD	2,828	63		△ 22	2,869
	ビデオテープ					
	カセットテープ	17			△ 17	
	DVD	45			△ 1	44
	CD-ROM等	11				11
	小計	2,901	63		△ 40	2,924
香 川 図書館	CD	3,409	45		△ 136	3,318
	ビデオテープ	2			△ 1	1
	カセットテープ	136				136
	DVD	89				89
	小計	3,636	45		△ 137	3,544
国分寺 図書館	CD	5,031	64		△ 40	5,055
	ビデオテープ	1				1
	DVD	83				83
	小計	5,115	64		△ 40	5,139
(参考) 松 島 図書館 (計に含 まない)	CD	1,104				1,104
	カセットテープ	166				166
	DVD	19				19
	CD-ROM等	7				7
	小計	1,296				1,296
計	CD	36,986	520	33	△ 283	37,256
	ビデオテープ	7,410			△ 23	7,387
	レーザーディスク	1,592			△ 1	1,591
	カセットテープ	2,632			△ 18	2,614
	DVD	6,062	198	15	△ 265	6,010
	マイクロフィルム	1,370	2			1,372
	CD-ROM等	82				82
	総計	56,134	720	48	△ 590	56,312

(ウ) 絵本・紙芝居等

(単位:冊・点)

配置 \ 区分		令和5年度末	受入		除籍等	令和6年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	絵本	49,560	1,029	22	△ 2,323	48,288
	紙芝居	3,522	60		△ 21	3,561
	コミック	5,111		4	△ 302	4,813
	小計	58,193	1,089	26	△ 2,646	56,662
夢みらい図書館	絵本	21,715	614	3	△ 110	22,222
	紙芝居	1,340	42	6		1,388
	コミック	1			△ 1	
	小計	23,056	656	9	△ 111	23,610
牟礼図書館	絵本	8,769	412	6	△ 22	9,165
	紙芝居	576	23	8		607
	コミック	1,451		2	△ 39	1,414
	小計	10,796	435	16	△ 61	11,186
香川図書館	絵本	18,421	517	17	△ 1,189	17,766
	紙芝居	1,600	45	2		1,647
	コミック	2,736	2	63	△ 467	2,334
	小計	22,757	564	82	△ 1,656	21,747
国分寺図書館	絵本	11,304	374	3	△ 191	11,490
	紙芝居	1,045	20	5		1,070
	コミック	2,053			△ 155	1,898
	小計	14,402	394	8	△ 346	14,458
移動図書館分室	絵本	31,095	392	954	△ 2,081	30,360
	紙芝居	2,567	45		△ 38	2,574
	コミック	152			△ 7	145
	小計	33,814	437	954	△ 2,126	33,079
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	絵本	4,190				4,190
	紙芝居	755				755
	コミック	524				524
	小計	5,469				5,469
計	絵本	140,864	3,338	1,005	△ 5,916	139,291
	紙芝居	10,650	235	21	△ 59	10,847
	コミック	11,504	2	69	△ 971	10,604
	総計	163,018	3,575	1,095	△ 6,946	160,742

※瓦町サテライト 6年度末:絵本893冊(中央図書館を含む。)

イ 分類別収集状況

(単位：冊・点)

配置 分類	中央図書館				夢みらい図書館			
	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫
総記	13,679	1,918	1,446	207	1,602	441	22	
哲学	19,879	1,170	765	173	2,051	418	27	1
歴史	41,638	7,014	5,797	394	4,961	2,047	371	3
社会	70,332	6,047	7,979	557	7,407	1,951	226	
自然	27,416	12,499	1,318	208	5,206	3,942	73	1
技術	34,922	4,071	1,903	152	7,096	1,340	83	
産業	17,883	2,362	2,315	56	2,282	830	61	
芸術	45,614	6,080	1,682	389	5,395	1,707	84	9
言語	7,782	1,745	244	36	1,038	553	30	
文学	143,627	45,016	576	3,572	23,920	13,622	57	63
洋書	2,511	1,758			51	370		
その他	48	221			4	28	1	
絵本		48,288				22,222		
紙芝居		3,561				1,388		
コミック	4,813							
計	430,144	141,750	24,025	5,744	61,013	50,859	1,035	77
館合計	601,663				112,984			

配置 分類	牟礼図書館				香川図書館			
	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫
総記	1,075	297	68		2,753	586	67	7
哲学	1,496	324	84	3	4,848	600	70	13
歴史	3,411	1,168	621	3	9,498	1,980	1,174	12
社会	4,383	1,032	618	1	16,215	2,302	440	12
自然	2,934	1,931	98	2	9,207	3,675	84	6
技術	4,885	797	158		13,416	1,455	135	2
産業	1,286	433	156	1	4,500	953	95	
芸術	3,098	1,036	195	18	10,352	1,762	142	12
言語	511	313	20		1,792	570	24	2
文学	16,220	7,508	123	59	45,059	12,078	57	164
洋書		35			89	75		
その他	5	29			4	29		
絵本		9,165				17,766		
紙芝居		607				1,647		
コミック	1,414				2,334			
計	40,718	24,675	2,141	87	120,067	45,478	2,288	230
館合計	67,621				168,063			

配置 分類	国分寺図書館				移動図書館・分室				全施設 合計	構成比 (%)
	一般	児童	郷土 資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土 資料	郷土人 文庫		
総記	1, 657	276	207	3	434	648	71		27, 464	2. 4
哲学	2, 154	365	156	6	1, 272	762	8		36, 645	3. 1
歴史	4, 345	1, 428	936	15	2, 309	3, 157	651	2	92, 935	8. 0
社会	5, 375	1, 395	702	19	2, 731	1, 397	253	1	131, 375	11. 2
自然	3, 889	2, 679	137	13	3, 337	4, 848	175		83, 678	7. 2
技術	4, 576	1, 020	161		11, 503	1, 547	31		89, 253	7. 6
産業	1, 654	643	178	4	1, 578	768	12		38, 050	3. 3
芸術	4, 457	1, 205	235	13	2, 754	3, 051	132	42	89, 464	7. 7
言語	746	429	55	2	444	653	8		16, 997	1. 5
文学	19, 246	8, 396	105	193	30, 783	25, 703	79	3	396, 229	33. 9
洋書		23				3			4, 915	0. 4
その他	4	29							402	0. 0
絵本		11, 490				30, 360			139, 291	11. 9
紙芝居		1, 070				2, 574			10, 847	0. 9
コミック	1, 898				145				10, 604	0. 9
計	50, 001	30, 448	2, 872	268	57, 290	75, 471	1, 420	48	1, 168, 149	100. 0
館合計	83, 589				134, 229					

(4) 高松市電子図書館コンテンツ一覧（令和6年度末）

ア ジャンル別点数

種別	ジャンル別	点 数
一般図書	0 総記	71
	1 哲学	103
	2 歴史	149
	3 社会科学	186
	4 自然科学	173
	5 技術・工学・工業	220
	6 産業	72
	7 芸術・美術	159
	8 言語	77
	9 文学	699
児童図書		552
音楽・音声		65
合計		2,526

イ タイプ別の点数

タイプ別	説明	点数
リフロー	文章を中心としたタイプ。文字の大きさ変更や縦書き⇔横書き変更可のもの、音声読み上げ機能付きのものもある。	1,255
フィックス	紙の本と同じレイアウト固定型。拡大した場合は一部分しか表示されない。	1,206
リッチコンテンツ	アニメーションや3Dの表示があるコンテンツ。	25
音声コンテンツ	音声が再生するコンテンツ。オーディオブックなど。	40
合計		2,526

(5) 資料の利用状況（令和6年度末累計）

ア 館外貸出

(単位：冊・点)

区分 館別	一般書	児童書	A V	計	備考
中央図書館	455,800	259,129	65,732	780,661	開館日数 286 日（一日平均 2,730）
瓦町サテライト	77,103	10,791	2,391	90,285	開館日数 345 日（一日平均 262）
夢みらい図書館	162,704	224,489	10,970	398,163	開館日数 292 日（一日平均 1,364）
牟礼図書館	121,466	86,775	8,650	216,891	開館日数 287 日（一日平均 756）
香川図書館	152,354	119,480	9,939	281,773	開館日数 287 日（一日平均 982）
国分寺図書館	129,987	108,237	8,369	246,593	開館日数 287 日（一日平均 859）
移動図書館	36,668	32,504	0	69,172	85 ステーション（直島町 2 ステーションを含む）
分室	11,037	21,190	0	32,227	46 分室
小計	1,147,119	862,595	106,051	2,115,765	
電子図書館	7,049	1,510	82	8,641	開館日数 365 日（1 日平均 23）
合計	1,154,168	864,105	106,133	2,124,406	

イ A V館内利用（中央図書館）

(単位：件)

ビデオテープ	C D	D V D	計
518	427	1,618	2,563

ウ 利用者登録（令和6年度末） 326,330人

エ レファレンス（利用者からの本・読書に関する相談等）

(単位：件)

区分 館別	資料の所蔵調査	事実調査	読書相談	計
中央図書館	5,561	121	181	5,863
瓦町サテライト	208	22	6	236
夢みらい図書館	2,128	21	18	2,167
牟礼図書館	1,069	81	0	1,150
香川図書館	1,402	10	128	1,540
国分寺図書館	836	72	19	927
計	11,204	327	352	11,883

オ 予約数（インターネット等による蔵書予約及び未所蔵のリクエストへの対応件数）

(単位：件)

区分 館別	一般		児童		計
	所蔵	購入	所蔵	購入	
中央図書館	86,240	614	15,088	26	101,968
瓦町サテライト	33,078	89	5,892	0	39,059
夢みらい図書館	38,845	62	21,040	7	59,954
牟礼図書館	26,917	47	4,818	4	31,786
香川図書館	23,365	143	7,840	5	31,353
国分寺図書館	26,791	26	8,394	5	35,216
移動図書館	3,205	65	540	4	3,814
電子図書館	1,209	0	111	0	1,320
計	239,650	1,046	63,723	51	304,470

カ 視覚障害者サービス

郵送貸出		対面朗読
件数 (件)	貸出点数 (点)	件数 (件)
144	275	0

キ コピーサービス

(単位：枚)

種別 館別	電子コピー (所蔵資料)	マイクロフィルムコピー (マイクロフィルム化した新聞資料)
中央図書館	12,665	512
夢みらい図書館	561	—
牟礼図書館	216	—
香川図書館	1,087	—
国分寺図書館	282	—
計	14,811	512

ク 相互貸借件数

(単位：件)

貸出	借受			
	国立国会図書館	県立図書館	その他	計
1,194	0	165	140	305

ケ 貸出し冊数の推移

(単位：冊・点)

年度 区分	2	3	4	5	6
中央図書館	920,338	985,961	889,501	836,619	780,661
瓦町サテライト	85,429	103,341	94,862	94,547	90,285
夢みらい図書館	417,780	339,833	426,148	427,973	398,163
牟礼図書館	262,391	272,463	246,405	231,683	216,891
香川図書館	343,946	361,814	327,697	311,332	281,773
国分寺図書館	297,993	309,729	289,779	277,319	246,593
移動図書館	97,719	107,039	99,657	91,339	69,172
分室	27,143	24,932	31,661	31,465	32,227
電子図書館		1,111	10,688	9,517	8,641
計	2,452,739	2,506,223	2,416,398	2,311,794	2,124,406

※ 電子図書館3年度の数字はR4.3.24～4.3.31分である。

(6) 令和6年度読書推進行事

ア 子ども読書まつり

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
第19回 子ども読書 まつり	11/3	1,959人	絵本作家ワークショップ・サイン会、おはなし会、点字体験コーナー、ワークショップ（しまっぷをつくろう！、伝承手づくりおもちゃあそび）、中学生ビブリオバトル、読書感想画及び調べる学習コンクール作品展、読書とバリアフリー（展示）、思い出ライブラリー、じゃんけんチャレンジ、段ボールであそぼう！等	サンクリスタル 高松 (中央図書館)

イ 中央図書館

(ア) 子供関連事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
こどもの 読書週間 事業	4/28	46人	中国語・英語・フランス語のおはなし会	おはなしのへや
	4/27～	117人	「おたのしみブック」をどうぞ	児童コーナー
	5/5	15人	作って楽しむ！！ワクワクこいのぼり	児童コーナー
子ども読書 まつり関連 事業	7/27・28	13人	読書感想画ワークショップ（全2回） 講師：安部 浩二 氏	第1集会室
	9/13～9/21	336人	「読書感想画」作品募集	—
図書館を使 った調べる 学習コンク ール	7/27・28 8/17	26人	調べる学習コンクール相談会	児童コーナー
	8/4	34人	第13回 高松市 図書館を使った調べる学習コンク ール」体験講座「身近な危険生物を知ろう！」 講師：新井 明治 氏	第1集会室
	9/13～9/21	23人	第13回 高松市 図書館を使った調べる学習コンク ール」作品募集	—
児童行事 (主催)	7/14 3/2	28人	よみきかせたいJ r. おはなし会	おはなしのへや
	8/3	73人	夏のおたのしみ会	視聴覚ホール
	12/15	126人	冬のおたのしみ会	
	1/5	31人	新春かるた大会（歴史資料館と共催）	
	毎月1回 (第4火)	毎回 6人～	にこにこおはなしひろば ～読み聞かせ・ブックトーク等～	おはなしのへや
児童行事 (ボランテ ィアによる もの)	毎月1回 (第1水)	毎回 6人	ゆりかごおはなし会～読み聞かせ・手遊び等～	おはなしのへや
	毎月1回 (第1土)	毎回 10人	ひよこの学校～読み聞かせ・紙芝居等～	
	毎月1回 (第1土)	毎回 10人	なかよしかみしばい～紙芝居～	
	毎月1回 (第2土)	毎回 10人	おはなしのかけはし～おはなし・手遊び等～	
	毎月1回 (第2木)	毎回 7人	えいごあそび ～英語の手遊びや体遊び、読み聞かせ～	
	毎月1回 (第3火)	毎回 7人	えいごのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ～	
	毎月1回 (第3木)	毎回 6人	わらべうたであそぼう ～わらべうた・絵本の読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第3土)	毎回 10人	コットンツリーのへや ～ペーパーサート・絵本の読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第3土)	毎回 10人	本さんこんにちは～読み聞かせ・手遊び等～	
	毎月1回 (第3日)	毎回 10人	えほんくらぶのおはなし会 ～大人も子どもも楽しめる読み聞かせ～	

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
児童行事 (ボランティアによるもの)	毎月1回 (第4土)	毎回 10人	伝々虫のおはなし会～読み聞かせ・手遊び～	おはなしのへや
	毎月1回 (第4日)	毎回 10人	かずこさんのおはなし会 ～村山籌子に関する絵本、紙芝居の読み聞かせ～	
	7/14	約10人	高松大学読み聞かせ隊おはなし会 ～読み聞かせ・手遊び～	

(イ) 研修・講座等養成事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ボランティア 養成講座	10/13	11人	図書館ボランティア養成講座 「子どもを育てる絵本のちから」 講師：池田 洋子 氏 (朗読グループ どんぐり)	第1集会室
	1/25	18人	図書館ボランティア養成講座 「絵×文×声」絵本のちからをひもときよう！ 講師：轟 あさ子 氏 (絵本専門士)	第2集会室
	3/7	23人	ブックスタートボランティア研修 「ブックスタートってなあに？」-赤ちゃん と絵本をひらく時間の意味-	視聴覚ホール
	3/16	9人	ブックスタートボランティア研修 フォローアップ研修 (3/7欠席者用講座)	第1集会室
キッズボラン ティアの育成	4/6	6人	第2回 中央図書館よみきかせたいJr. 14期生・ 国分寺図書館キッズ読み聞かせ隊13期生養成講座 ※高松大学との連携事業	第1集会室

(ウ) 子育て支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
子育て支援 コーナー	通年	— (常設)	子育てに関する本や子育て支援施設の資料等のほ か、おはなし会、保育所のイベント情報などを1 か所に集め、子育て世代に役立つ情報を提供	1階フロア

(エ) ビジネス支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ビジネス支援コーナー	年間	— (常設)	創業・就職・転職をはじめ、ビジネスに役立つ資料の設置や関係機関のパンフレット等を集約してビジネスに関する講座等の情報を提供	1階フロア

(オ) 障害者サービス事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
障害者支援コーナー	常設	— (常設)	あらゆる障害に応じた図書の選定により、障害に対する正しい理解を進めていくための情報を提供	1階フロア
視覚障害者サービス室の運営	随時	—	障害者サービスの充実を図り、利用を促進	1階視覚障害者サービス室
対面朗読事業	随時	7回 20人	視覚障害者への対面朗読	第2集会室
出張おはなし会	6/14 7/9 9/20 11/15 1/24	5人	県立視覚支援学校への出張おはなし会	県立視覚支援学校

(カ) 中学・高校生読書活動支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
中学生ビブリオバトル	11/3	8人	読書離れが進む傾向にある中学生の読書活動を推進するため、中学生による知的書評合戦「ビブリオバトル2024 高松の陣」	第1集会室
ヤングアダルトコーナー	通年	— (常設)	読書離れが進む傾向にある中学生・高校生の読書活動を支援するため、館内にヤングアダルト向け図書を配置したコーナーを設置	児童コーナー

(キ) 成人向け図書館関連事業

項目	区分	期日	内容	場所
成人向け読書活動支援事業	継続	2/1	英語で楽しむ大人のための朗読会	視聴覚ホール
放送大学	継続	6/10 7/1 9/30 11/11	放送大学香川学習センターサンクリスタル講演会 地域に開かれた大学として市民を対象とした講演会の開催 ※放送大学香川学習センターとの共催事業	第1集会室

(ク) その他事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
市政出前ふれあいトーク (本のソムリエ)	6/7ほか 5回	約150人	図書館司書によるレクチャーを基本に、図書館を知り、本に親しんでもらうため、本のソムリエ(本の専門知識を持った職員)を概ね10名以上の参加が見込まれる団体・グループの会合に派遣	コミュニティセンター等
出張おはなし会	7/25ほか 9回	約500人	放課後児童クラブなどの団体の依頼に基づき、施設へ出向いて出張おはなし会を実施	放課後児童クラブほか
こんにちは！ 図書館です！ ～男木出張サービス～	5/28 ほか6回	毎回 約15人	地理的状況により図書館への来館が困難な子供たちに、本に親しむきっかけを提供するため、男木保育所及び男木小学校において読み聞かせや読書相談等を行う。併せて男木コミュニティセンターへの資料配本を行う。	男木保育所 及び 男木小学校
視聴覚ホール 活用事業	2/1	40人	英語で楽しむ大人のための朗読会(再掲)	視聴覚ホール
	4/12 4/13	43人 49人	よるの朗読会	視聴覚ホール
その他 講座・イベント	7/2～7/7	—	七夕イベント	エントランスホール
	7/20～ 9/1	109人	おもしろタイトル誕生！？	エントランスホール
	7/21	48人	スパイス教室	視聴覚ホール
	8/18	11人	絵本であそぼう！アニメーション	第一集会室
	10/26～ 11/17	—	思い出ライブラリー —みんなの思い出ピースを集めよう—	エントランスホール
	11/17	14人	墨文字年賀状講座 講師：穴田 豊久氏	第一集会室
	1/4～	60人	ひいてみられよ「本みくじ」 ～体験型の本の紹介～	1階フロア
	1/4～	—	スタンプ de 福笑い	1階・2階フロア
	1/25～ 2/2	—	節分イベント	児童コーナー
閉架書庫 見学会	6/16 2/16	19人 18人	閉架書庫の見学、資料の探し方講座など	閉架書庫等
館内展示	通年	—	2カ月毎にテーマを設定して展示	2階展示コーナー
	9/13～ 10/30	—	追想、そして新しい図書館へ	エントランスホール
サンクリスタル学習	通年	32校 2,693名	サンクリスタル高松内の歴史資料館・中央図書館・菊池寛記念館の見学を通じて、市内の小学生の社会科郷土学習・図書館学習に役立てた。	サンクリスタル高松

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
雑誌スポンサー制度	通年	—	民間事業者等に図書館が所蔵している雑誌の購入費用を負担してもらうかわりに、雑誌の最新号カバーに、スポンサーの名称と広告を掲載する。 雑誌スポンサー数：2社（6年3月31日現在）	—
読書通帳	通年	—	子供たちの読書の意欲を高めるとともに図書館の利用を促すため、読書通帳を配布した。30冊で満期。満期になった通帳をカウンターで提示すれば、特製シールを贈呈 シール贈呈数：99枚：通帳1,301枚	—

ウ 夢みらい図書館

(ア) 児童行事（定例おはなし会）

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主 催 行 事	毎月1回 (第1金)	毎回 約10人	ゆめみ・あかちゃんおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、わらべうた等～	対面朗読室
ボランティア による活動	毎月1回 (第1土)	毎回 約15人	アクセントのおはなし会 ～手遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアター等～	
	偶数月1回 (第1日)	毎回 約20人	さぬき語りの会のおはなし会 ～語り、読み聞かせ等～	
	年3回	毎回 約20人	大人のためののおはなし会 ～小学3年生以上を対象に民話等の読み聞かせ会～	
	毎月1回 (第1日)	毎回 約15人	えいごのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ等～	
	毎月2回 (第2日・第4金)	毎回 約20人	ウイングのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ、パネルシアター等～	
	毎月1回 (第2月)	毎回 約15人	ゆりかごおはなし会 ～わらべうた、読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第4木)	毎回 約15人	えいごあそび ～英語絵本の読み聞かせや手遊び等～	
	毎月1回 (第4月)	毎回 約15人	伝々虫のおはなし会 ～読み聞かせ、わらべうた等～	

(イ) 児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	5/5 11/23	105人 130人	「星空おはなし会」 プラネタリウムで、星座に関する物語の読み聞かせや物語に出てきた星座の紹介	たかまつミライエ プラネタリウム
	5/6	101人	「ゆめみ★こども人形劇」 ボランティア団体の協力を得て、こども司書による人形劇「さんびきのこぶた」などを上演	たかまつミライエ 体験学習室
	7/21	18人	「作家さんとおはなしをしてみよう」 「空に恋して ハヤブサ夫婦」の作者・水野牧子さんとのお話	対面朗読室
	7/26	44人	よるのゆめみおはなし会 (図書館閉館後の閲覧室で) 読み聞かせ、紙芝居、手遊び、影絵劇など	閲覧室
	11/23	80人	「ゆめみ★こども人形劇」 ボランティア団体の協力を得て、こども司書による人形劇「屋根がチーズでできた家」などを上演	たかまつミライエ 多目的室
	12/21	52人	ゆめみクリスマス会 大型絵本の読み聞かせ、パネルシアターの上演等	たかまつミライエ 多目的室
	1/4 1/6	129人	ゆめみ新春福袋 0歳から小学生高学年向けの5種類の福袋に図書館職員お薦め絵本を袋に詰め貸し出した。	閲覧室
	1/8	10人	ぬいぐるみおとまり会 ぬいぐるみと一緒に読み聞かせを楽しんだ後、ぬいぐるみを図書館にお泊りさせ、その様子の写真をプレゼントするとともにお薦め本を貸し出した。	対面朗読室
	1/13	8人	新春ゆめみかるた大会	対面朗読室

(ウ) 研修・講座等養成事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
こども司書 養成講座	4～10月 計8回	4人	図書館業務等の体験学習 (対象:小学5～6年生)	対面朗読室等

(エ) その他事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
展示	3/20～ 4/22	—	「新生活！応援！」展	閲覧室
	3/6～ 5/13	—	「科学道2023」展	
	4/24～ 5/13	—	「ペープサート」展	
	5/15～ 6/10	—	「芽吹く」展	
	6/12～ 7/1	—	「男女共同参画週間」展	
	7/1～ 7/29	—	「空に恋してハヤブサ夫婦」展	
	7/31～ 8/26	—	「水とはなんじゃ？」展	
	7/31～ 9/8	—	「たにかわしゅんたろうえほん作品」展	
	8/12～ 8/26	—	「夢みらい図書館こども司書（第8期）ポップ」展	
	8/28～ 9/16	—	「敬老の日」展	
	9/16～ 10/25	—	「魅惑のアジア」展	
	10/26～ 11/11	—	「#つながる図書館」展（香川県立図書館共催）	
	11/13～ 12/9	—	「Sound of Music」展	
	12/11～ 12/28	—	「工作（クラフト）を楽しむ」展	
	1/8～2/3	—	「世界遺産・日本遺産」展	
	2/5～3/3	—	「あなただけのおひなさまをつくろう！」展	
	3/5～ 3/19	—	「春眠不覚暁」展	
こども未来館 学習 (図書館学習)	通年	5校160人	こども未来館学習実施校のうち、図書館学習希望校に、夢みらい図書館で体験的な学習の場を提供	閲覧室等
こども未来館 連携事業	6/21 11/20	110人 57人	「ほっこりたいむ おはなしと手遊び」に夢みらい図書館の職員が出向きお話と図書館の紹介	こども未来館子育て支援ゾーン

エ 牟礼図書館

児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	毎月1回 (第3金)	毎回 約5人	子育てホットライン ～はらこどもセンターで絵本の紹介等～	保育所等
	毎月1回 (第2土)	毎回 約10人	おはなしかい「えほんのとびら&英語であそぼう」～読み聞かせ、紙芝居等～	1 階会議室
	8/18	13人	夏休み体験学習講座「親子であそぼう！」 ～読み聞かせ、わらべ歌、おもちゃ作り～	2階講座室
	12/22	約30人	クリスマス会 ～読み聞かせ、紙芝居等～	
ボランティア による活動	毎月1回 (第3土)	毎回 約15人	おはなしひろば「なかよし」 ～読み聞かせ、紙芝居等～	1階会議室
	毎月1回 (第4土)	毎回 約15人	おはなしかい「アクセント」 ～読み聞かせ、紙芝居等～	

オ 香川図書館

児童行事

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
主 催 行 事	4/24～ 5/12	—	「図書館だいすき」 図書館や本屋が出てくる本、本の秘密、読書の楽しさがわかる本を集めて展示貸出	2 階児童コーナー
	7/ 1～ 7/15	—	「図書館で七夕を飾ろう」	2階ロビー
	8/4	15 人	夏休み親子教室 「トコトコアニマルをつくろう！」	4階集会室
	12/21	59 人	クリスマス会	4階集会室
	2/15	40 人	子ども映画会	5階視聴覚室
ボランティア による活動	毎月1回 (第2土)	毎回 約6人	おはなしばんび ～読み聞かせ、紙芝居等～	おはなしのへや
	偶数月 (第1土)	毎回 約6人	おはなし紡ぎの会 ～読み聞かせ、わらべうた等～	

カ 国分寺図書館

児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ボランティア による活動	奇数月 1回 (第2土)	毎回 約10人	キッズ読み聞かせ隊おはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	偶数月 1回 (第2土)	毎回 約10人	読み聞かせボランティアおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	毎月1回 (第3土)	毎回 約10人	おはなしぼけっとおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	毎月1回 (第4土)	毎回 約10人	だんだんだんごのおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	12/17	約90人	クリスマス会	研修展示室

キ 移動図書館

その他事業

項 目	開催時期	参加人数	内 容	場 所
読 み 聞 か せ	8/20	約25人	図書館司書による移動図書館巡回先での読 み聞かせ	塩江こども園

ク 中央図書館 2階展示コーナー 展示内容

- 4・5月 「はたらく動物の世界」展
- 6・7月 「新紙幣に選ばれた3人」展
- 8・9月 「SDGsってなあに？」展
- 10・11月 香川県内公共図書館連携企画 「#つながる図書館」
- 10-12月 「走って飛んで！のりもの大集合」展
- 1・2月 「本が泣いている」展
- 3月 「気持ちをコトバにのせ」展

(7) 視聴覚ホール利用状況 68回（主催：2回 貸館：66回（有料：11回））

(8) 視察・施設見学

ア サンクリスタル学習 32校 児童 2,553人 引率 140人 合計 2,693人

屋島小 屋島東小 牟礼北小 中央小 十河小 三溪小 木太北部小 香南小 川東小 古高松小
木太南小 東植田小 川添小 川岡小 鶴尾小 高松第一小 大野小 多肥小 下笠居小 円座小
国分寺北部小 香西小 檀紙小 弦打小 塩江小 林小 植田小 鬼無小 国分寺南部小 附属高
松小 木太小 新番丁小

イ こども未来館学習 5校（こども未来館学習を実施した60校のうち、図書館学習を選択した小学校数）

児童 147人 引率 13人 合計 160人

花園小、造田小、土庄小、東植田小、植田小

ウ 施設見学

<中央図書館> 高松工芸高校 新番丁小 牟礼北小 香川短期大学 あおぞら高校
アイパル香川

<牟礼図書館> 牟礼小

<香川図書館> 川東小

<国分寺図書館> 国分寺南部小 国分寺北部小

(9) 体験学習受入

<中央図書館> 古高松中 屋島中 太田中 桜町中 高松第一中 勝賀中

<夢みらい図書館> 玉藻中、県立高松北中、木太中

<牟礼図書館> 古高松中

<香川図書館> 香南中 香川第一中

<国分寺図書館> 国分寺中 香東中

(10) 広報関係

<広報紙の発行>

種別 館別	一般向け広報紙	児童向け広報紙
中央図書館	高松市図書館報 (月1回発行)	こどものほんのへや (2カ月1回発行)
夢みらい図書館	—	ゆめみ通信 (3カ月1回発行) こども司書通信 (年2回発行)
牟礼図書館	図書館だより (3カ月1回発行)	ほんのくに (3カ月1回発行)
香川図書館	図書館だより (3カ月1回発行)	ぶくぶくぶっく (3カ月1回発行)
国分寺図書館	読書だより「本だいすき (一般・児童用)」 (3カ月1回発行)	

(11) サンクリスタル高松リニューアル関係

「サンクリスタル高松リニューアル基本構想」に基づき、サンクリスタル高松大規模改修実施設計業務を進め、令和7年度の改修工事着工に向けて必応な準備を行った。

11 総合教育センター

本市の教育の進展、向上に役立てることを目的として、教育に関する専門的技術的事項についての調査研究や教職員研修等を行うとともに、教育に関する指導・相談、教育関係資料・情報の収集・提供等の諸活動を実施している。平成29年度教育局組織再編により新たに支援係を設置し、従来の不登校対策事業に加え、特別支援教育推進事業を実施し、令和2年度からは、幼児教育係を設置し、本市の公立保育所・こども園・幼稚園の教職員の研修の一元化事業を実施している。また、3年度には、組織機構の見直しによりICT教育推進室を設置し、「GIGAスクール構想」をはじめとしたICT教育推進に係る体制を強化し、事業を推進している。

- (1) 設立年月日 昭和57年4月1日
- (2) 所在地 高松市末広町5番地
- (3) 本年度の事業

教育の今日的課題を踏まえて、調査研究、情報管理、教職員研修、情報モラル等指導支援、不登校対策、特別支援教育の各種事業を展開するとともに、総合教育センターの整備を推進する。

ア 調査研究

市立幼稚園・こども園・保育所及び小・中学校等と連携し、喫緊の教育課題等に関する調査研究を実施する。

(ア) 幼保小の架け橋プログラムに関する調査研究事業

イ 情報管理

(ア) 高松市教育情報ネットワークシステム（TENS）等の運用管理及び活用支援

- a TENS内の各サーバ及びネットワークの運用管理
- b 校務支援システムの運用管理・活用支援
- c 市内各学校のホームページの開設・更新支援
- d インターネットの教育利用に関する情報提供
- e 校務・教育用パソコンの運用管理
- f GIGAスクール構想で整備した一人一台端末（GIGA端末）の運用管理・活用支援

(イ) 教育関係図書及び諸資料の収集・管理・情報提供

- a 教育に関する資料の収集・保管・貸出し
- b 教育に関する情報をホームページで提供

ウ 教職員研修

(ア) 市立幼稚園・こども園・保育所及び小・中学校教職員に対する各種研修会・研修講座の企画・運営・指導

(イ) 要請訪問（新任講師、初任者、1年経験者、校内研修等）での指導・助言

(ウ) 教育の今日的課題に対応するためのスクールリーダー養成研修

(エ) 令和の日本型学校教育創造（現職教育サポート）事業

エ 情報モラル等指導支援

教職員を対象とした情報モラルに係る研修会の実施

オ 不登校対策

「高松市不登校に関する援助推進委員会」を設置し、本市の不登校対策に関する諮問をするとともに、次の施策を実施する。

(ア) 教育支援センター「新塩屋町 虹の部屋」・「みなみ」の運営・指導

- (イ) 不登校を考える会、フレンドシップ事業等の開催
- (ウ) カウンセラーによる教育相談及び訪問支援
- (エ) ICTを活用した不登校児童生徒への学習支援事業の推進
- (オ) 不登校対応マニュアル「高松市不登校Q&A」・「子どもが学校に行きたくないと言ったら」発行
- (カ) いじめや不登校に関する相談電話

カ 特別支援教育の推進

- (ア) 就学指導
- (イ) 特別支援教育推進
- (ウ) 特別支援学級編成
- (エ) 通級指導に係るサテライト教室運営
- (オ) 発達障害等児童生徒サポート事業（アシスト教室）の実施
- (カ) 医療的ケア児支援事業の実施

キ 広報活動

- (ア) 「総合教育センターだより」「総合教育センター要覧」等の発行
- (イ) 調査研究の成果をホームページに掲載
- (ウ) 「研修報告書」等の発刊
- (エ) センターの業務概要をホームページに掲載
- (オ) 「教育フォーラムin高松」の開催

(4) 特別支援教育

ア 小学校・中学校特別支援学級設置の現況

(7.5.1現在 単位：人)

No.	小学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1	新番丁	10	2	1	1							22	3	33	6
2	亀阜	5	1	1	1	1	1			1	1	23	4	31	8
3	栗林	13	2									32	5	45	7
4	花園	6	1									4	1	10	2
5	高松第一	14	2	2	1	1	1					26	5	43	9
6	鶴尾	11	2			1	1					5	1	17	4
7	太田	8	1			4	1					33	5	45	7
8	木太	18	3	1	1							25	4	44	8
9	古高松	9	2	1	1							19	3	29	6
10	屋島	9	2	1	1							4	1	14	4
11	前田	7	1			1	1					13	2	21	4
12	川添	12	2			2	1					19	3	33	6
13	林	14	2			1	1					28	5	43	8
14	三溪	8	1	1	1							18	3	27	5
15	仏生山	11	2			1	1					14	2	26	5
16	香西	11	2	1	1	1	1					25	4	38	8
17	一宮	19	4	1	1	1	1	1	1			18	3	40	10
18	多肥	12	2	2	1	2	1					28	5	44	9

No.	小学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
19	川岡	3	1	2	1	1	1					14	2	20	5
20	円座	13	2	1	1							18	3	32	6
21	檀紙	10	2	1	1							21	3	32	6
22	弦打	10	2	1	1	1	1					11	2	23	6
23	鬼無	2	1									4	1	6	2
24	下笠居	3	1			1	1					9	2	13	4
	(五色台)											3	1	3	1
25	女木 (休校)													0	0
26	男木											1	1	1	1
27	川島	12	2	1	1	2	1					24	3	39	7
28	十河	9	2			1	1					10	2	20	5
29	東植田	1	1									1	1	2	2
30	植田	4	1									7	1	11	2
31	中央	11	2	2	1	1	1					23	3	37	7
32	太田南	15	2							1	1	30	5	46	8
33	木太南	9	2	2	1	1	1					25	4	37	8
34	古高松南	6	1			1	1			1	1	28	5	36	8
35	屋島東	1	1			1	1			1	1	4	1	7	4
36	屋島西	6	1									12	2	18	3
37	木太北部	5	1			2	1					20	3	27	5
38	塩江	1	1									3	1	4	2
39	牟礼	1	1	2	1	2	1					6	1	11	4
40	牟礼北	13	2									15	2	28	4
41	牟礼南	2	1									10	2	12	3
42	庵治	5	1							1	1	4	1	10	3
43	庵治第二 (休校)													0	0
44	大野	8	1			1	1					17	3	26	5
45	浅野	3	1									6	1	9	2
46	川東	5	1									6	1	11	2
47	香南	10	2	1	1							13	2	24	5
48	国分寺北部	8	1	1	1	3	1					22	3	34	6
49	国分寺南部	10	2			1	1					26	4	37	7
計		383	73	26	20	35	25	1	1	5	5	749	125	1,199	249

No.	中学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1	桜町	5	1									23	4	28	5
2	紫雲	7	1	1	1	1	1					11	2	20	5
3	玉藻	6	1									11	2	17	3
4	高松第一	8	1									11	2	19	3
5	屋島	8	1									18	3	26	4
6	協和	10	2	1	1	3	1			1	1	18	4	33	9
7	龍雲	5	1			3	1			1	1	27	5	36	8
8	勝賀	8	1			1	1					14	3	23	5
9	一宮	1	1									5	1	6	2
10	香東	13	3			2	1					22	4	37	8
11	下笠居	2	1	1	1							3	1	6	3
	(五色台)											4	1	4	1
12	男木													0	0
13	山田	7	1			2	1			2	1	15	2	26	5
14	太田	5	1									11	2	16	3
15	古高松	6	1			1	1					10	2	17	4
16	木太	7	1			1	1					6	1	14	3
17	塩江	4	1									3	1	7	2
18	牟礼	5	1			1	1			1	1	9	2	16	5
19	庵治											1	1	1	1
20	香川第一	2	1	1	1							21	4	24	6
21	香南	1	1	1	1							3	1	5	3
22	国分寺	5	1	1	1							15	3	21	5
計		115	23	6	6	15	9	0	0	5	4	261	51	402	93

イ 教育相談

教育委員会担当指導主事及び特別支援学級担任者が、障害のある幼児児童生徒の適正な就学のための教育相談に応じる。(年14回実施)

ウ 教育支援委員会

教育委員会では、教育上配慮を要する児童生徒の教育的措置及び心身の障害の判定に当たって、教育支援委員会を実施している。特に、心身の障害に当たっては、医学的、心理学的、教育的観点から総合的かつ慎重に行い、適正な就学指導を行う。

職名等	人数(人)
医師	3
学識経験者	3
児童福祉施設等の職員	1
特別支援学校関係者	5

(5) 情報教育の推進

ア 一人一台端末の整備

令和2年度に、GIGAスクール構想に伴う、一人一台端末の整備が完了し、3年度から本格的な運用を行っている。

区分	整備台数	整備内容
小学校	22,899台	児童生徒1人に1台を整備
中学校	10,969台	

イ 電子黒板の整備

令和2年度に、授業におけるICT活用を推進するため、全学年の普通教室への電子黒板の整備を完了している。

区分	整備台数	整備内容
小学校	784台	全学年の普通教室に整備
中学校	346台	

令和6年度より3年計画で、小・中学校の特別教室及び特別支援学級への電子黒板の整備を計画している。

区分	整備台数	整備内容
小学校	276台	特別教室用 6年度に整備完了
	213台（予定）	特別支援学級用 8年度に整備予定
中学校	132台（予定）	特別教室用 7年度に整備予定
	82台（予定）	特別支援学級用 8年度に整備予定

ウ 校内通信ネットワークの整備

(ア) 校務・教育用…市立小中学校の職員室、各教室などでコンピューター及びインターネットを活用するためのネットワーク（TENS）を整備している。

(イ) 児童生徒用…GIGAスクール構想の実現に向け、TENSとは別に、一人一台端末活用のための、校内通信ネットワークを整備している。